

2009年4月号 vol.199

# 広報

 兵庫医科大学  兵庫医療大学



兵庫医科大学附属看護専門学校閉校式

## 第103回 医師国家試験結果発表

兵庫医科大学 合格率: **96.6%**

新卒合格率: **100%** (全国1位)

P27~30

## 兵庫医科大学附属看護専門学校閉校式

### 01 兵庫医科大学第32回卒業式

05 最近の主な出来事

07 理事長メッセージ

<兵庫医科大学>

09 学長メッセージ

10 平成21年度一般入学試験結果/大学院入学試験結果

11 就任挨拶

14 定年退職挨拶

<兵庫医科大学病院>

17 病院長就任挨拶

18 患者さんの権利等について/肝疾患相談センター

19 PACS導入について/高精度放射線治療装置導入のおしらせ

<篠山病院>

20 病院長メッセージ

21 地鎮祭/篠山探訪

<兵庫医療大学>

22 リハビリテーション学部 学部長メッセージ

23 体育館竣工式

24 平成21年度一般入学試験結果

25 退職挨拶/薬学部模擬患者(SP)養成事業

26 学生募集 オープンキャンパス情報

<附属看護専門学校>

27 兵庫医科大学附属看護専門学校閉校式

31 平成20年度兵庫医科大学附属看護専門学校卒業式

<学校法人兵庫医科大学>

33 規程等の制定・改正

34 理事・評議員の異動

### 35 卒業生紹介

飯島 尋子さん(兵庫医科大学第5期生)

小坂 正さん(兵庫医科大学第13期生)

### 36 職場紹介

兵庫医科大学 外科学 肝・胆・膵外科

兵庫医科大学病院 看護部 6階東病棟

兵庫医療大学 看護学部(療養支援看護学)

### 39 Join us! 一課外活動紹介一

兵庫医科大学 柔道部・卓球部

兵庫医療大学 アーチェリー部・バスケットボールサークル

# 兵庫医科大学 第32回卒業式

平成21年3月5日、平成記念会館において兵庫医科大学第32回卒業式が行われました。式は校歌斉唱ではじまり、波田学長が一人ひとりに学位記を授与し、式辞の中で「患者さんを安心させることに心配りができる医師になってください」とはなむけの言葉を贈られました。その後、来賓の方々から祝辞をいただき、保護者や在校生、教職員など多くの方々から祝福を受け、104名の卒業生は晴れやかな笑顔で学び舎を巣立っていきました。



在校生代表答辞  
堀井 靖彦さん



卒業生代表答辞  
三井 絵理子さん



卒業生一同から  
教務学生課へ  
学生部長賞授与

## 森村賞授与

優秀な成績をもって卒業する者に贈られるもので、平成20年度卒業試験の成績とこれまでの成績の推移、課外活動等において総合的に優秀な成績を収めた井上 賢治さんと、金井 美和さんのお二人に贈られました。



いのうえ けんじ  
井上 賢治さん

大変名誉ある賞をいただき光栄です。この一年間自分なりに努力してきたつもりでしたが、まさか森村賞をいただけるとは思ってもいなかったもので、驚きと喜びで複雑な気持ちです。努力が評価されたという事に対して自信が湧いたと同時に、これからも賞に恥じないように精進するよう努めていきたいと思っています。ありがとうございました。



かない みわ  
金井 美和さん

この度、森村賞を受賞することができて本当に嬉しく思っています。私がこの賞を頂けたのは、自分の努力だけではなく、先生方、友人達、家族の支えがあったおかげである事を改めて感じました。卒業後もこの賞に恥じない様に頑張っていきたいと思っております。最後に支えて下さった皆様にお礼申し上げます。

## 理事長特別賞授与

学業と課外活動の両方で優秀な成績を残した者に贈られるもので、6年間の学業成績が優秀でかつクラス運営にも貢献したことが評価され、松井 聖博さんに贈られました。



まつい きよひろ  
松井 聖博さん

このような素晴らしい賞を頂けて本当に嬉しく思っております。お世話になった先生方、そして6年間を共に過ごした本当に素晴らしい仲間たちのおかげだと心より感謝しております。良医になれるように精進してまいりますので、今後共にご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 学生会活動功労賞授与

自治会活動、学術、芸術、体育等の課外活動およびボランティア活動等で6年間を通じて顕著な実績をあげた者に贈られるもので、課外活動に顕著な成績を収めた市橋 真理子さんと、学生会で6年間活動しその運営に貢献した西川 賢吾さんのお二人に贈られました。



いちしし まりこ  
市橋 真理子さん

柔道に始まり柔道に終えた、全力疾走の6年間で。部活を通じ、努力なしで大成はないこと、人への思いやりの大切さを学びました。優しく厳しくご指導くださった先生方、本気でぶつかりながら切磋琢磨し共に歩んだ先輩後輩、そして言葉は少なくても、いつもそばで支え続けてくれた友人達に、心から感謝しています。



にしかわ けんご  
西川 賢吾さん

この度は学生会活動功労賞という名誉ある賞をいただき大変光栄です。思えば6年前なんとなく始めた学生会活動でしたが、6年間で良き先輩方、後輩達に恵まれ様々な活動を行うことができました。気が付けば学生会活動は自分の学生生活において一端を担う存在になっていました。このように活動してこられたのも、学生会の仲間達や学務部の方々の協力があったからです。ありがとうございました。



# 兵庫医科大学第 32回卒業式 式辞



学長 波田 壽一

104名の卒業生諸君、ご卒業おめでとう。万物が躍動を開始しようとしている初春のこの佳き日に多数のご来賓、保護者の皆様、そして本学理事長を始め、役員、教職員のご臨席を頂き、兵庫医科大学第32回卒業式を挙行出来ますことは本学の教職員にとりまして大きな喜びであり、関係各位に厚くお礼を申し上げます。諸君は本学の全ての課程をめでたく修了され、ここに立派な医学士となられたことを心よりお祝いとお慶びを申し上げます。また、6年間の長きに亘って心身ともに支えていただいた保護者の皆様にも心よりお慶びを申し上げます。本学は創立以来37年の歴史を有しており、既に3180名の立派な卒業生を輩出したしております。ここに104名の新卒業生を加えますと3284名の卒業生を世に送り出したことになります。諸君は本学を卒業されたことを誇りこして、これからの医療や研究に従事し社会に貢献されることを願っております。

現在、日本は低医療費政策と医師不足で医療崩壊が危惧されています。医師不足についてはマスコミの報道でご存知のように、産科、小児科、救急医療の面で不足が叫ばれていますが、外科志望についても全国医学部長病院長会議の調査では平成18年度は29歳以下の外科医は30歳代、40歳代の外科医の約20%しかいませんし、平成12年度から2年間隔で調査した結果でも平成12年と18年を比べると29歳以下の外科医は50%以下に減少しています。将来外科医不足が生じてくることは容易に予想されます。また、過疎地域での医療供給体制も不十分になっています。国際的に見てもOECD加盟30か国中日本の医師数は27位で、OECDの平均医師数が人口1000人あたり3.0ですが日本は2.0でOECDの平均に医師数をするとすれば日本の人口を1億人としても10万人の医師が不足していることになります。また、65歳以上の医師と研修医を除いた、実際に活発に活躍されている医師の数で見ますと、日本の医師は人口1,000人あたり1.54となり、OECD加盟国中最下位になります。このような医療情勢ですが厚生労働省の医師国家試験改善検討部会は医師の国家試験の合格基準については引き続き現行の合格基準を採用することが望ましい、と報告していますので合格基準は変わらないと考えられます。従って医師不足は当然続くということを諸君は覚悟して医療に従事していただくことになります。一方、最近では、診療科は内科、外科などは講座制から臓器別診療科になってきており、内科を例に取りますと、以前は内科学第1講座、内科学第2講座というふうになっていてどの内科に入局しても一つの講座には複数の研究グループがあって、それぞれの研究グループの専門領域の患者さんが入院しますので、若い先生方は色々な領域の患者さんを診させていただくことが出来ていましたし、外の病院に就職するときには内科医として就職していました。これが臓器別診療科になりますと例えば循環器内科に入局しますと、循環器以外の患者さんの主治医になることは極めて少なくなります。勿論ローテーションで他の科の患者さんを見ることはできなくはありませんが十分な内科医としての研修が出来ているとは思われないのであります。従って循環器内科の先生は循環器科以外の診療領域の病気を診療することを避けるようになります。これを助長しているのが医療訴訟であります。専門外の領域の患者さんを診て適切に処置しても病状が悪化しますと、処置が悪かったのではないかと疑われ、時には訴訟にされることもあります。これが一人の医師の診療の幅を更に狭くすることになります。また、学外の病院に就職する際には循環器内科医として就職されます。従って病院にとっては内科の色々な分野を担当する医師が必要になり、このことが更に医師不足を助長することになります。これを改善するためには現在の日本の専門医制度、認定医制度を考え直す必要があると思われませんが、それは別にして、このような現状を少しでも改善するためにも、諸君には医学知識と技術の幅を出来るだけ広くして、診療に従事していただきたいと思っております。

諸君は医師という職業を選択されたわけですが、この仕事は大変責任の重い、しかし誇り甲斐のある仕事であります。日本医師会が昨年6月に改訂した医師の職業倫理指針の中で医師の基本的責務として、第1に「医学知識・技術の習得と生涯教育」が挙げられ、確かな医学

的知識と技術は医師にとって当然備えるべき条件である。その為にも医師は医療を行う限り、生涯にわたり日進月歩の現代医学に基づく医療技術を習得する義務があり、さらに診療にあたっては、確かな根拠に基づいた医療を行う責任がある、と述べています。第2に「研究心・研究への関与」について記し、医師はその従事する職域に係わらず常に医学の進歩と発展のために貢献すべきである、と述べています。更に第3に「品性の陶冶と品位の保持」を挙げ、医業の尊厳と医師としての社会的使命を重んじ、その言動について責任を持つことも大切であり、患者や社会の信頼に応えるよう努めなければならない。この信頼は、医学知識や技術だけでなく、誠実、礼節、清潔、謙虚、良いマナーなどのいくつかの美德に支えられ培われるものである。このような品性の陶冶と品位の保持に努めることは社会および医師集団に対する医師の責務でもある、と述べています。少なくともこの3つ、即ち医学知識・技術の習得と生涯学習に努めること、研究心を持ち、研究への関与に努めること、そして品性の陶冶と品位の保持に努力すること、これが医師としての基本的責務であるということをお忘れなく、いただきたいと思っております。

医学、医療の知識、技術は大変進歩してきました。しかし現代医療には「病人を安心させることが欠けている」と本学の客員教授で鹿児島市の最福寺の法主をされている池口恵観先生は述べておられます。患者さんを安心させることへの心配りをもって欲しいということです。その為に諸君は「身、口(く)、意」即ち身体と言葉と心をつるに使うことによって患者さんに対応することが必要です。「身、口、意」という言葉は弘法大師空海の教えですが、まず身体を使って示すこと。即ち医療を行うという行為を(行動)を通して具体的に患者さんに献身的に努力している姿を示すことです。表情を豊かにし、笑顔で心がけることもそのうちの一つです。次に言葉、これは愛語ということになりますが、労りの言葉、優しい言葉、思いやりの言葉をかけてあげ、こころ、即ち「共感の心」を持って患者さんに接してあげることが出来れば、患者さんの不安は解消されて、心が安らくなるのではないかと思います。ここに「医の心の原点」があることも記憶しておいてください。

これから諸君は医師として人生を歩んでいかれるわけですが、色々な誘惑もあろうかと存じます。それに惑わされること無く自己を抑制して医療に励んでいただきたいと思っております。緒方洪庵は「医者には貧富の差で患者を区別してはならぬ。富者がくれる黄金と貧者が目に浮かべる感謝の涙は同じ値打ちがある」と述べています。また、適塾を築立つ者へのはなむけの言葉はいつも同じで「事に臨んで賤丈夫(せんじょうふ)となるなかれ」(賤丈夫:欲深く心の卑しい男)という言葉です。諸君には是非この言葉を実践していただきたいと思っております。

最後にもう一つ付け加えたいことは、平成16年から医師の研修制度が新しくなり、マッチングにより学外での病院で研修される方が増えています。この制度は良い面も多々あります。その一つが色々な大学の出身者と一緒に仕事をすることが出来ることでもあります。しかし、一方では気の弱い人や人付き合いが上手で無い人はなかなか他学の人と打ち解けられず時には孤立してしまつて精神的に「落ち込む」という状態になって医師としての務めを十分に果たせなくなるようなことがあるかもしれません。そのような折には諸君は「兵庫医科大学」卒業生であることを思い出していただき、是非本学の先輩や先生方に相談していただいて諸君の試練を乗り切っていただきたいと思っております。試練の無い所に成長はありませんし、試練を乗り越えてこそ人として又医師として成長できるのであります。このことも心の片隅に留め置いて下さい。

諸君の前途は洋々としています。是非大いに羽ばたいて下さい。諸君の今後のご発展とご多幸を祈念致しております。

最後にもう一度ご卒業おめでとう。

# 最近の主な出来事

## 1・2月 JANUARY/FEBRUARY

1/31	兵庫医療大学	平成21年度一般入学試験(前期A日程)	2月17日合格発表 →P24をご覧ください
2/1	兵庫医科大学	平成21年度一般入学試験(1次)	2月9日合格発表 →P10をご覧ください
	兵庫医科大学	平成21年度一般入学試験(前期B日程)	2月17日合格発表 →P24をご覧ください
11	兵庫医科大学	平成21年度一般入学試験(2次)(11、12日)	2月18日合格発表 →P10をご覧ください
12	兵庫医科大学	「ボーアイ4大学による連携事業」 「ボーアイ教養科目」プレプログラム	オクタホールにおいて、平成21年度から開講される「ボーアイ教養科目」のプレプログラムとして、神戸女子短期大学 食物栄養学科の奥野 直教授に「これからの健康づくりとスポーツ科学」と題してご講義いただきました。
14	兵庫医科大学	第103回医師国家試験(14、15、16日)	3月27日合格発表
15	兵庫医科大学	市民公開講座 「アスベストによる健康障害を考える」 主催:平成20年度科学技術振興調整費 後援:兵庫医科大学	平成20年度科学技術振興調整費「アスベスト関連疾患への総合的取り組み」として、奈良県文化会館小ホールにて開催されました。 講演1「アスベストと悪性腫瘍」 兵庫医科大学 呼吸器内科 福岡 和也准教授 講演2「アスベストによる良性的病変」 済生会中和病院 徳山 猛内科部長 講演3「アスベスト検診の現状とこれから」 奈良医療センター 田村 猛夏副院長
16	兵庫医科大学病院	大学病院連携型高度医療人養成推進事業(文部科学省補助事業)における、第2回FD講演会開催	3-1講義室において、「信頼される医療プロフェッショナルのあり方とは」という演題で金沢大学附属病院 総合診療部総合診療内科 野村 英樹准教授にご講演いただきました。
18	兵庫医科大学病院	市民健康講座	第3会議室において「パーキンソン病について」をテーマに、内科 神経・脳卒中科 渡邊助教が第3会議室で講演を行いました。
	兵庫医科大学病院	医療安全に関する医療講演会	3-3講義室において、「患者と医療者をつなぐコミュニケーション」という演題で東京医科歯科大学大学院 医療政策学講座 岡本 左和子先生にご講演いただき、590名が参加しました。
20	兵庫医科大学	平成21年度大学院医学研究科入学試験(後期)	3月13日合格発表 →P10をご覧ください
	兵庫医科大学	大学院医学研究科 課程を修了学位申請者に対する外国語試験(第54回)	3月13日合格発表 →P10をご覧ください
22	看護専門学校	第98回看護師国家試験	3月26日合格発表
25	兵庫医科大学病院	巡視船「せつつ」による洋上救急慣熟訓練	阪神港神戸区新港第一突堤着中の巡視船せつつ及び付近海域上空において、洋上救急慣熟訓練が実施され、兵庫医科大学病院から医師2名と看護師8名が参加しました。航空機機内処置訓練(飛行中)、航空機による患者(人形)吊上げ、体験飛行などが実施されました。
	兵庫医科大学病院	感染に関する講演会	3-3講義室において「今、問題となっている耐性菌とその対策～抗菌薬の適正使用を中心に」をテーマに、感染制御部 竹末部長が講演を行いました。
28	兵庫医療大学	平成21年度一般入学試験(後期日程)	3月10日合格発表 →P24をご覧ください



ボーアイ4大学共通プレプログラム



FD講演会「信頼される医療プロフェッショナルのあり方とは」



市民健康講座「パーキンソン病について」



巡視船「せつつ」による洋上救急慣熟訓練



巡視船「せつつ」



感染に関する講演会



兵庫医科大学 卒業式



推薦入試入学者事前ガイダンス



推薦入試入学者事前ガイダンス



体育館(G棟アリーナ)竣工式

## 3月 MARCH

5	兵庫医科大学	卒業式	→P1をご覧ください
	兵庫医科大学	平成21年度推薦入試入学者事前ガイダンス	平成21年度推薦入試(専願制)合格者に対する入学事前ガイダンスを開催しました。このガイダンスは、入学までの期間の学習指導等を行うことにより、入学後の大学教育・学生生活へのスムーズな移行を図ることを目的として実施するもので、当日、共通教育センター教員によるガイダンスの後、各学部に分かれて懇談会を行いました。
6	兵庫医科大学	体育館(G棟アリーナ)竣工式	→P23をご覧ください

## 3月 MARCH

7	看護専門学校	卒業式/閉校式	→P27をご覧ください
	兵庫医科大学	ボーアイ4大学による連携事業 公開講座「いざという時の救急蘇生」	「いざという時の救急蘇生」をテーマに、共通教育センター 賀屋 光晴講師が講演を行いました。
11	兵庫医科大学病院	市民健康講座	第3会議室において「ここまで進んだ肺癌の治療」をテーマに、呼吸器外科 田中准教授が講演を行いました。
16	兵庫医科大学	退職記念講演会(16、17日)	→P14をご覧ください
19	兵庫医科大学病院	第4回兵庫肝疾患診療連携フォーラム -兵庫県肝疾患診療連携拠点病院 からの情報発信-	平成記念会館において開催され、約100名が参加しました。 開会挨拶:兵庫医科大学病院 太城 力良病院長 一般講演: 座長 兵庫医科大学 内科学 肝・胆・膵科 飯島 尋子教授 1「インターフェロンの副作用と対策」 兵庫医科大学 内科 肝・胆・膵科 山本 晃久病院助手 2「肝疾患に対する画像診断」 兵庫医科大学 内科学 肝・胆・膵科 田中 弘助教 特別講演: 座長 兵庫医科大学病院 肝疾患センター 西口 修平センター長 「肝疾患に対する生活指導と栄養療法に関する最新情報」 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 羽生 大記教授 閉会挨拶:兵庫医科大学病院 山田 繁代副院長
23	兵庫医科大学	第10回研究セミナー (前田耕一郎教授退職記念講演会)	→P25をご覧ください
25	兵庫医科大学病院	市民健康講座	第3会議室において「過敏性腸症候群について」をテーマに、内科 下部消化管科 植田学内講師が講演を行いました。



兵庫医科大学附属看護専門学校 卒業式



ボーアイ4大学による連携事業公開講座「いざという時の救急蘇生」



市民健康講座「ここまで進んだ肺癌の治療」



第4回兵庫肝疾患診療連携フォーラム



市民健康講座「過敏性腸症候群について」

## TOPICS

### 3/26 看護専門学校 第98回看護師国家試験 合格発表

兵庫医科大学附属看護専門学校では新卒・既卒合わせて42名が受験し全員合格しました。その内、37名が兵庫医科大学病院へ入職しました。

### 3/27 兵庫医科大学 第103回医師国家試験 合格発表

今年度卒業した兵庫医科大学の卒業生が全員合格しました。既卒生も15名中11名合格し、総数で115名が医師として巣立つことになりました。今年度の医師国家試験は2月14日～16日に実施され、受験者数は8,428人、合格者数は7,668人、合格率91.0%で昨年並みでした。兵庫医科大学は新卒者の部門で合格率100%で全国80大学中トップの成績でした。

また、新卒、既卒を合わせた総合成績でも合格率96.6%で、私立医科大学29校中5位、全国80大学の中でも10位の成績でした。

	受験者数	合格者数	合格率	順位(80校)
新卒者	104人	104人	100%	1位
既卒者	15人	11人	73.3%	9位
総数	119人	115人	96.6%	10位



理事長メッセージ

## “世阿弥の千の風”

理事長 | 新家 莊平

**い** まをさかのぼる六百年前の室町初期、わが国が世界に誇る「能楽」の大成者・世阿弥は、亡父観阿弥の口伝の教えに依拠しながらも、数々の独創的な能芸理論を展開し、その集大成とも言うべき『風姿花伝』をはじめとし『花鏡』『至花道』等一連の花伝書を残してきた。これらは、概して、能独自の花や幽玄を中心命題とした極めて高踏的な演劇論であるとともに、芸能の演出技法に関する奥行のある啓蒙書でもあるが、その行間からは、能芸の世界にとどまらず、幅広い人間社会のさまざまな営みにも通用する人生読本的な哲理や知恵をくみとることができる。

**本** 文では、医学・医療系の大学に籍を置く身分として、これらの花伝書から、特に今日のわが国の教育や医療の現場にかかわりのある言葉を二、三取り上げ、そこから浮かび上がる不易の教訓を現代風にアレンジしてみたいと思う。

**ま** ず、「初心忘るべからず」。あまりにも月並な言葉のようだが、若年時、年盛りのころ、そして老後と人生の節々における初心の重要性が極めて論証的に説かれている。言うまでもなく、ここで言う初心とは、一般によく用いられる初々しい志という意味ではなく、初心者の未熟さや初めての経験に対するつたない対応を指すのであるが、その初心をベンチマークとして、人生という座標に

おいて年々変化する自らの位置を知れば、自らの成長の度合いを測ることができ、さらにそれを今後の成熟への指針とすることも可能となる。

**し** たがって、もしこれを忘れるようなことがあれば、能で言う花の種を失い、新しい花の展開が望めなくなるというのだが、医療の世界でも同じこと、もし医師が成長の各段階において、この初心を基準とした自己評価を続けることができなければ、それに基づく自己改革もかなわず、明日につながる技能の熟達は望むべくもないことになる。特に老後の初心のくだりには、「命には限りあり、能には果てあるべからず」という一言が加わり、昇りつめた芸位にあっても、さらなる向上心がなくてはならないと念を押している。

**医** 聖者とされる古代ギリシャのヒポクラテスが残した有名な箴言「命は短く、術は永遠である」は、まさしくそのシノニムといえるが、これは学芸や医術に限らず、生涯の修行が必要とされるあらゆる分野における普遍的な真理であろう。医師に生涯教育が求められるゆえんでもある。

**次** に、「目前心後」。一見、禅の公案のようであるが、世阿弥は舞台での演者の心得として、目を前に離して自らを見、心を後に置けという。つまりは、「離見の見」。演者は観客側に立ち、観客になりきって、観客の目で自分を見よと

いう。これにより自分の前と左右を見極めることができるが、さらに心の目で自分の後を見れば、自分をあらゆる角度から見ることとなり、これにより初めて美しい舞姿を自ら演出することが可能になるという。そして、演者と観客の相互作用の効用を説くこの立体的な芸論も、能の枠外に広げることができる。

**例** えば、いま医療の場では、インフォームド・コンセントが強く求められているが、医師が自分の目で患者を見るのではなく、患者側に立ち、患者になりきって、患者の目で自分の医療行為を見るとき、そのような規範を、ことさら強調する必要はなくなるのではないか。

**教** 育改革の一環として、いま流行の学生による授業評価についても同じことが言える。教員側に学生に対する「離見の見」のまなざしさえあれば、その評価作業の大半は用済みとなる。

**最** 後にもう一つ、「家、家にあらず、継ぐをもつて家とす」。これは『風姿花伝』の末尾を飾る不朽の名言であるが、家芸のさらなる成熟への志を忘れ去り、過去の因襲や格式ばかりにとらわれて、いたずらに家系の継続のみに腐心したところで、まことの名家の存続とはなりえないという。

**世** 界的大ベストセラー「利己的遺伝子」の作者ドーキンスによれば、私ども人間一人

ひとりは、過去より未来へと綿々と続く利己的遺伝子の上にたまたま乗り合わせた一時的な乗客にすぎないというのであるが、そのつかの間の乗車中の生涯に、一個の人間としての豊潤な生きざま、あるいは、後世に何らかの影響を及ぼすような文化的魅力を盛ることができなければ、いかに遺伝子がいそいそと利己的な進化を続けようとも、そこには実のある形而上学的価値の創造は期待できず、骨折り損のくたびれ儲けということになる。そして、これと同じようなことは、門閥だけでなく、学閥をはじめとするさまざまな人間の派閥についても言えるのではないか。以上、はなはだ散漫ながら、世阿弥の芸論の一部を、現世に合わせて自己流に味付けしてみたが、ダ・ヴィンチよりも、シェークスピアよりもはるかに古い稀有の大天才が起こす『千の風』は、このような論議には全く無関心に、悠久の時を超えて、私どもの空を吹き渡っているような気がする。

(大学時報316号より)



学長メッセージ

## 新入職者の皆さんへの期待

学長 | 波田 壽一

**新**しく入職された皆さん、この度は本学へのご就職おめでとうございます。皆さんを心から歓迎いたします。

本学は昭和47年に開学して以来37年の歴史を有しておりますが、本学の建学の精神は「社会の福祉への奉仕」「人間への深い愛」「人間への幅の広い科学的理解」であります。これからはこの精神を心に留めて仕事をさせていただきたいと思っております。医師として研修をされる先生方は医学生生の時に色々な面から人間というものを勉強し、その上で病気とは何か、その治療法は何かを勉強されたと思いますが、これからは今まで学んだことを実際に病める患者さんの為に役立てることが仕事であります。その時に大切なのが一人ひとりの人間、即ち患者さんへの人間愛ではないかと思っております。自分の愛する人や、身内の者が病気になったときのことを考えて献身的な努力をすると共に労りの言葉や思いやりの言葉を掛けてあげ、共感の心を持って医療に従事していただきたいと思っております。そうすれば一人ひとりの患者さんとの出会いの積み重ねが社会の福祉への奉仕に繋がっていくと思っております。一人として同じ患者さんはいません。顔が皆違うように同じ病気でも夫々に違います。常に謙虚になって自己研鑽を積んでいただき医療を通じて社会に貢献していただくことを期待しております。

**医**師以外の職種で入職された方々は、皆さん一人ひとりが本学の「代表選手」であるという自覚を持って仕事をさせていただきたいと思っております。

**大**学で仕事をされる方々は主として学生教育や教員の研究面での協力ということが仕事の対象になりますが、学生には心は優しく、しかし厳しい指導をしていただくことをお願いします。教育は教員のみで出来る時代ではなく教員と職員が車の両輪となって行くものであります。そして今の仕事には工夫や改善の余地はないかを常に考

えて、仕事の効率化、能率化を目指していただきたいと思っております。

**病**院で仕事をされる方はいつも患者さんには優しく、丁寧に、誠意をもって対応していただきたいと思っております。患者さんの要求を待っているのではなく、患者さんの気持ちを汲んで行動できる人になっていただきたいと思っておりますし、患者さんに動いてもらうのではなく、自分が代わって動き、患者さんの負担を軽減してあげるようにしてください。患者さんは職員を冷静に観察しておられます。患者さんの表情は、皆さんの対応が良かったかどうかの「鏡」です。患者さんが笑顔をされているときは褒められている印ですし、患者さんが厳しい表情をされているときは、患者さんは口には出しませんが、皆さんが叱られている時です。いつも患者さんが笑顔で来院され、笑顔で帰院される病院にさせていただくことを願っております。

**心**は現在なるを要す」という言葉があります。過ぎたことを悔いることなく、また将来を取り越し苦勞しないで、ただ今の一時を大切に最善を尽くせ、という意味です。

**い**つもこの気持ちで仕事をさせていただき、大いにご活躍、ご発展されることを期待しております。



平成21年4月1日入職式

## |平成21年度兵庫医科大学一般入学試験結果

平成21年度一般入学試験状況(1次、2次)  
募集人員 95名(定員110名)

1次試験

試験期日:平成21年2月1日(日)  
試験科目:数学、外国語、理科(物理・化学・生物から2科目選択)  
合格発表:平成21年2月9日(月)午前10時  
合格者数:506名

2次試験

試験期日:平成21年2月11日(水)又は12日(木)の選択制  
試験科目:小論文、面接  
合格発表:平成21年2月18日(水)午前10時  
合格者数:120名  
補欠者数:225名



	平成21年度			平成20年度
	志願者数	男	女	志願者数
新卒	381	221	160	379
既卒	1,152	789	363	1,239
検定等	20	13	7	24
合計	1,553	1,023	530	1,642

## |平成21年度兵庫医科大学大学院入学試験結果

大学院医学研究科入学試験(後期募集)

試験日:平成21年2月20日(金)  
試験場:兵庫医科大学  
選考方法:外国語試験、面接  
合格発表日:平成21年3月13日(金)

受験者数	29名
合格者数	28名

課程を経ない学位申請者に対する外国語試験(第54回)

試験日:平成21年2月20日(金)  
試験場:兵庫医科大学  
選考方法:外国語試験  
合格発表日:平成21年3月13日(金)

受験者数	5名
合格者数	3名

大学院医学研究科入学試験(本学教員) ※助教以上の教員が対象

試験日:平成21年3月2日(月)  
試験場:兵庫医科大学  
選考方法:専門領域の英文論文による外国語試験及び口述試験  
合格発表日:平成21年3月13日(金)

受験者数	2名
合格者数	2名

## 法医学

## 主任教授 西尾 元

〈平成21年2月1日就任〉

平成21年2月1日に法医学講座主任教授を拝命いたしました。法医学は、医学分野で法律の判断が必要とされる場面に関わっています。臨床医の先生方にとっては、異状死の判断の場面が私どもの関わりうる分野といえます。教育面では、学部の方には講義を通じて、将来臨床医として必要な法医学知識を是非身につけてもらいたいと思っています。また、大学のある西宮をはじめとする担当警察区域内で発生した異状死体の死因究明や犯罪捜査のために、司法及び承諾解剖を年間約150件

おこなっています。最近では全国的な異状死体件数の増加とともに解剖数も増加し、ここ兵庫医大でも解剖数は10年前の約2倍になっています。研究分野では、解剖しても死因を明らかにすることができなかった突然死症例を用いて、心臓性突然死の原因となりうる遺伝性不整脈の原因遺伝子変異を検索してみたいと考えています。こうした研究は、死因を明らかにするという解剖本来の目的を果たすという意味だけでなく、倫理的配慮を講じ、適切な医療を提供することによって、遺族の生命予後の改善へとつながる可能性もあります。今後は、解剖を通じて西宮をはじめとする地域の死因検索や犯罪捜査のために社会貢献するとともに、学生に対する教育や研究に邁進していきたいと考えています。法医学講座の活動に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## 救急災害医学講座

## 主任教授 小谷 穰治

〈平成21年4月1日就任〉

このたび、救急・災害医学講座の主任教授および救命救急センター長に着任致しました。私は昭和62年に山口大学を卒業後、神戸大学第一外科に入学し、大学院および関連病院で研修後、米国ロバート・ウッド・ジョンソン医科大学で重症病態の免疫の研究を行いました。帰国後、神戸労災病院外科勤務を経て2002年に本講座に赴任致しました。外科医の道を歩んでいた私が救急・災害の世界に入る決心をしたのは阪神淡路大震災で本邦の救急・災害医療の未熟さを痛感したことがきっかけでした。そして本教室では院内外災害医療や訓練を積極的に推進してきました。その中

で、JR脱線事故で本学が113名もの被災者を受け入れたことは、本学に災害医療の文化が成熟した証であり、大変誇りに思います。一方、臨床面では阪神・丹波地区(180万人)の救急医療を担ってきましたが、最近では基幹病院の撤退により本地区の救急医療は崩壊の危機にあります。当センターは重度外傷、重症感染症、多臓器不全、PCPSなどの集約的治療をさらに充実させるとともに、軽快症例の逆紹介も進めて行く所存です。地域医療を担う先生方には、当センターを開かれた集中治療室と理解していただき、ご協力頂ければ幸いです。また、重症症例は往々にして複数の診療領域にまたがっています。私どもはあらゆる診療科の先生方と、全病院的、さらには全地域的な協力体制を構築できるように全力を尽くします。また、学生・研修医はもとより、地域医療を担う先生方、医療者の方々にも教育・訓練の場を積極的に提供して行く所存です。研究では、ここ数年間で国内外の研究者や企業と共同して、分子生物学的アプローチによる重症病態の解明や新しい治療の開発を行ってきました。今後はさらに遺伝学的アプローチ手法を用いた個別化治療の道を開いて行くところです。今後も変わらず、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 産科婦人科学

## 主任教授 小森 慎二

〈平成21年4月1日就任〉

この度、私は産科婦人科学講座の主任教授を拝命いたしました。本講座は初代磯島晋三教授、2代目香山浩二教授という素晴らしい先生がたが築いてこられた伝統ある教室です。まず、診療では、阪神地区の基幹病院として地域へ貢献することが義務づけられています。ご承知のように産婦人科診療を取り巻く環境(産婦人科医師不足・業務負担の増加・医療訴訟圧力の増大など)は非常に厳しいものがあります。このような中で教室では、17名の医師で現在診療にあたっておりますが、まだまだ十分とはいえません。今後は、

教室の医師およびスタッフ増員を図ると共に各個人の技量・能力のアップも図り医療体制を充実し、地域医療に貢献していきたいと考えております。次に教育では、クリニカルクラークシップの導入により、より実地臨床に即した教育を実践するとともに基本的知識を確実に習得できるように学生を支援して、医師国家試験の合格率のアップをめざすとともに、産婦人科領域の面白さを学生や研修医にアピールして教室への入局者も増やしていくように努力したいと考えております。最後に研究においては、生殖分野にて世界的に高名な二人の教授が続けてこられた研究および研究への情熱を継承し、さらに発展させていきたいと考えております。そのためには、世界で認められるような業績を挙げて多くの外部資金の獲得を目指して行きたいと考えております。兵庫医大は創立してから30年余と歴史はまだ浅いですが、これまでの伝統を基に、私を含め教室員全員が一意専心の思いで患者のニーズにあった最新・最良の医療を提供し、学生・研修医に産婦人科診療のすばらしさを伝え、さらに臨床に基づいた研究を実践して教室を発展させて行きたいと考えております。



## 泌尿器科学

## 主任教授 山本 新吾

〈平成21年4月1日就任〉

泌尿器科学は腫瘍、尿路結石、内分泌、小児泌尿器科、神経泌尿器科、生殖、腎移植など21世紀に発展するであろう多くの学問領域を包括しています。各分野において求められている最も重要なキーワードは、機能温存・低侵襲治療とオーダーメイド治療です。

高齢化社会の到来に伴い、癌に対する低侵襲治療とそれに対する取り組みはますます重要となっています。兵庫医科大学では放射線科の協力のもと、平成19年に兵庫県下で初めて小

線源療法を開始しました。動注化学療法による膀胱温存も積極的に進んでおり、他施設で膀胱全摘除術を提示された症例の約75%(25/33例)が膀胱温存に成功しています。腹腔鏡手術の進化も目覚ましく、腎・副腎手術のみならず、根治的前立腺全摘除術、膀胱全摘除術などにも広く応用されつつあります。欧米ではflexibleな内視鏡や鉗子を使用したsingle-port surgeryや胃、臍、膈を経由して体外に手術創を残さないNOTES(Natural orifice transluminal endoscopic surgery)が広まりつつありますが、保険適応を待つことなくこれらの先進技術を積極的に導入していきたいと考えています。

兵庫医科大学泌尿器科は小児泌尿器科、腎移植を伝統的専門領域としていますが、これらの専門領域を守り育てながら新しい技術を導入し、魅力ある教室創りに励んで参りたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。



## 放射線医学

## 教授 上紺屋 憲彦

〈平成20年12月1日就任〉

平成20年12月1日より、兵庫医科大学放射線医学講座の教授を拝命いたしました。私は昭和56年に神戸大学医学部を卒業後、兵庫医科大学放射線科に入局、放射線治療学を専門として従事してまいりました。本学では直腸癌術前照射、食道癌腔内照射を他施設に先駆けて行いました。骨髄移植の前処置としての全身照射については、国内有数の症例数と高精度照射技術を開発し現在も進行中であり、近年の放射線治療は目覚ましい進歩を遂げ、病巣に対し正確に過不足なく照

射するためIMRT(強度変調放射線治療)など、ハードウェア、ソフトウェアの両面から、さまざまな努力がなされています。

本学においても上記ハードウェアとソフトウェアの高次元の融合をめざし、IMRTをさらに進めたピンポイント照射可能なIGRT(Image Guided Radiotherapy)を現在導入中であります。私は治療スタッフと一丸となり、この優れた装置を臨床の場に安全にかつ正確に還元すべく修練と研鑽を積んでいく所存です。また問題となっている放射線治療分野の深刻な人員不足に対し、我々は文部科学省の「がんプロフェッショナル養成コース」に積極的に参加し、放射線腫瘍医、医学物理士などの人材を育成しております。今後とも皆様のご指導ご鞭撻をよろしく御願ひいたします。



## 内科学 内分泌・代謝科

## 教授 森脇 優司

〈平成20年12月1日就任〉

私は昭和54年に兵庫医科大学を卒業後、故宝来善次教授の旧第三内科学講座にて、呼吸器疾患を中心に約7年間診療に従事してきましたが、主任教授が故東野一彌教授に変わってからは、プリン代謝関連疾患を中心に診療および研究を行ってきました。昭和62年から約2年間の学外出向後、平成14年に総合内科学講座内分泌・代謝科に異動してからも、波田壽一教授(現学長)のもとで、また、内科学講座内分泌・代謝科では山本徹也主任教授のもとで、臨床および研究を続けてまいり

ました。長年本学に勤務し「よく頑張りました」という励ましをいただいた感じですので、これまでどおりに臨床および研究を続けていきたいと思っておりますが、これからの教育、診療、研究についての抱負を少し述べさせていただきます。

教育に関しては、「臨床実地に則した統一基準の教育システム」のコンセプトに基づいて、「医師としての考える力を養成すること」を目標に、内分泌・代謝疾患を通して、深い観察力と論理的な思考を持った学生、医師を養いたいと考えています。また自らも「深い観察力と論理的な思考」を心掛けて、特にテーマをプリン代謝関連のみに限定せず、内分泌・代謝疾患全般の診療、またできれば研究にも携わっていきたく考えておりますので、これからのどうぞよろしくお願い申し上げます。



解剖学(細胞生物部門)  
教授 早川 徹  
(平成21年2月1日就任)

平成21年2月より解剖学講座細胞生物部門の教授に昇任いたしました。昭和50年より(旧)解剖学第一講座助手に着任して以来約30年にわたって本学の解剖学教育、研究に携わってきました。解剖学は医学の基礎をなすものでありこれを習得するためには机上で学ぶだけでなく実際に人体の筋肉、神経、血管、臓器等を自身の目で見、触り、観察することにより会得することができるものであります。本学では解剖学実習は当初三年生で行われていましたが、その後の医学教育カリキュラムの見直

しと変更により現在では一年生の後期で行われております。医学生が最初に解剖実習でご遺体を前にして教官とともに人体の構造を解剖し観察して学んでいくことは貴重な体験であり、ただ解剖学の知識を得るだけでなく医師としての人間形成を培う場と考えております。この体験から人を見、観察し、病気を診るという医師としての姿勢を学び取っていけるように指導していきたいと思っています。

研究においては自律神経系の繊維連絡の解明を行ってきました。最近では迷走神経の遠心性または、求心性繊維の上部消化管に対する投射様式を電子顕微鏡を用いてシナプスレベルで解明しているところです。神経細胞の連絡がどのような形態で行われているか、伝達物質との関係はどのようになっているかを今後免疫組織化学的手法と電子顕微鏡を用いて解明していきたいと思っています。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。



学生部長 就任挨拶  
生理学(生体機能部門)  
主任教授 越久 仁敬  
(平成21年4月1日就任)

本年4月1日、学生部長を拝命いたしました。本学に着任して4年足らずで、まさか私がこのような大役を仰せつかるとは思っておりませんでした。これが天命なのでしょう。私は、学生時代(昭和52-58年)ボート部に在籍し、1年の1/3を琵琶湖畔にある瀬田の合宿所で過ごしました。軽音部も掛け持ちして、よく友と酒を飲みながら人生について語り合いました。当時は講義の出席を取るといってもなく、おらかな時代でした。今の学生は自由度という点ではかわいそうだなあと感じています。反面、

教員の方も、学生の成績が悪いのは教え方が悪いからだ、と再教育を受ける時代になりました。私自身は、もう少し学生の自由を認めてあげたいと思いますが、「自由」に伴う「責任」を自覚しない学生が増えている現状では、致し方ないところかな、と思います。また、医学の進歩は加速化しており、カリキュラムにも余裕がなくなっているのが実情です。

大学での学生時代は、その後の人生に最も重要に影響する「感性」や「人間性」といった人格形成期です。学生部長としての私の使命は、学生諸君が豊かな感性と高い人間性を持った医療人となるよう支援することであると考えています。豊かな感性や高い人間性は、教えて身につくものではありません。自らが主体性を持って考え、行動し、人と接していくうちに自然と形成されるものです。学生諸君と共に語らい、私も成長したいと思っています。



## 退職記念講演会 開催



平成21年3月16日、17日の2日に亘り、3-2講義室において、本年度末で退職される主任教授、教授の退職記念講演会が行われました。時には笑い声も起こる和やかな雰囲気の中、長年にわたる教育・研究・診療や兵庫医科大学との思い出を振り返りながらご講演いただき、多くの教職員・学生が聴き入りました。講演後は、講座の方々、学生から花束が贈呈されました。

### 3月16日

- ・「医療と福祉と医学教育」  
社会福祉学 橘高 通泰 主任教授
- ・「歯科治療と保険点数」  
歯科口腔外科学 清水 明彦 教授
- ・「共に歩んだ臨床呼吸生理学の栄枯盛衰」  
救急・災害医学 丸川 征四郎 主任教授



### 3月17日

- ・「北海道のマイマイガが教えてくれた性決定のしくみ」  
生物学 石原 通雄 教授
- ・「生殖補助医療の功罪」  
産科婦人科学 香山 浩二 主任教授
- ・「性分化異常」  
泌尿器化学 島 博基 主任教授





### 社会福祉学

#### 主任教授 橋高 通泰

〈平成21年3月31日退任〉

この度、無事に定年退職を迎えることとなりました。

本学の前身である武庫川病院の時代に、医療ソーシャルワーカーとして就職した年、昭和44年から数えれば、39年の長きに亘って働かせていただいたことになります。

武庫川病院に入職当初の私の仕事は、長期にわたる精神科病院の入院生活を送っておられた患者さんに、どのようにして社会復帰をしてもらうかを考え支援していくことでした。そのような仕事を始めて間もなく、兵庫医科大学が開設され、現在の名誉教授杉本照

子先生のもとで、医学教育における社会福祉教育、さらに、大学病院における医療社会福祉部での相談援助活動に携わることとなりました。平成10年、私が社会福祉学の教授、医療社会福祉部の部長を引き継がせていただいた頃より、医療技術のさらなる急速な発展、チーム医療の重要性の増大、生命倫理にかかわる課題などがとりあげられ、社会保障・社会福祉の領域では、基礎構造改革とともに、諸制度の基本的な見直しによる変更、加えてあたらしい制度の制定と、世の中は実に目まぐるしく変動し続ける時代となり、相談支援活動の重要性はますます高まってくるようになりました。

非力な私が、なんとか最後まで過ごすことが出来て今日を迎えられたのは、多くの方々のご支援の賜物であることをしみじみと感じ、感謝の気持ちを強くいたしております。ほんとうにありがとうございます。



### 産科婦人科学

#### 主任教授 香山 浩二

〈平成21年3月31日退任〉

この春、36年間お世話になった兵庫医科大学を定年退職いたします。振り返ってみますと、昭和48年まだ武庫川病院の面影が残る兵庫医科大学に着任して以来、大学病院1号館完成、先端医学研究所設置、兵庫医科大学篠山病院開設、平成記念館完成、兵庫医療大学開学など兵庫医科大学の発展の歴史とともに歩んできたように思われます。産科婦人科学講座におきましても、昭和48年の開講当初は磯島現名誉教授を含め教員5人からの出発でありましたが、その後卒業生が出るようになって入局者も徐々に増え現在では同門会(群雄会)員数130名を数えるに至っております。私が磯島名誉教授の後任

として平成5年8月に教授に就任させて頂いてから約15年半になりますが、先輩、同僚の先生方の温かいご支援により教育、研究、診療において大変有意義な大学生活を送ることができました。特に、研究面では、多額の科学研究費補助金、学術研究振興資金、ハイテク・リサーチ・センター整備事業などに選定され比較的恵まれた研究資金で研究を続けることができ、外国からも多くの研究者、大学院学生を招いて共同研究ができたことは若い先生方の刺激にも教室の発展に大きく寄与したものの自負しております。最後の締めくくりとして、この2月9日から13日までインドのNew Delhiでインド国立免疫研究所と兵庫医科大学との共催で世界各国から約150名の研究者を集めて生殖と免疫に関する国際会議が開けたことは大変有意義でありました。2010年まで国際生殖免疫学会のプレジデントを拝命しておりますので退職後もしばらくは学術活動を続けさせて頂きたいと思っております。幸いにも、私の後継者として教室の小森教授を選出して頂いたので、今後は小森教授が開講以来続いて来た教室の伝統をさらに進歩、発展させてくれるものと期待いたしております。最後に、長年にわたりご指導、ご支援を頂いた兵庫医科大学の教職員の皆様により感謝申し上げます。退職の挨拶とさせていただきます。



### 泌尿器科学

#### 主任教授 島 博基

〈平成21年3月31日退任〉

昭和51年に兵庫医科大学泌尿器科学教室(生駒文彦教授)に助手として就職し、はや33年が過ぎ、この3月31日に退任となりました。教室員を始めとする関係各位には一方ならぬお世話になり心から深謝します。在任中に臨床および医学研究の分野でも何とか仕事を続けて来ることができたのも、周りの人たちに助けて頂いたからと思います。

診療の面では平成10年8月に主任教授に就任して以来、教室の伝統ある小児泌尿器科の分野だけでなく、泌尿生殖器癌、移植、男性不妊などの診断・治療・手術に対して、これまで以上に力を尽くしました。

研究の面では内外生殖器の分化誘導、精巣の発生機構、遠赤外線による前立腺癌抑制効果について成果を発表しました(2008年 Nature Precedings, online掲載)。学会開催としては日本泌尿器科学会中部総会(2005年)、日本小児泌尿器科学会(2007年)などを主宰し、教室員の協力のもとに盛会の内に終えることができましたことは望外の喜びです。また日本小児泌尿器科学会理事長として、小児泌尿器科認定医制度を立ち上げることができました。教育の面では職務上当然のことですが、学生および臨床医の教育にも可能な限り時間と労力を割きました。多くのコメディカルスタッフが共に働いている環境では、技術と知識以外に特に心の持ち方を教えるように心がけたつもりです。しかし、まだまだ到らざるところが多かったのではないかと心残りです。臨床、研究、教育以外にも多くの印象に残ることがありました。特に1991年から2002年のEGMAINを立ち上げるまでの間、コンピュータ関係のシステム構築に関わったことは特に印象に残っています。

それでは、長い間本当にありがとうございました。皆様方のご健勝と兵庫医科大学の発展を祈り、退任の挨拶いたします。



### 中央手術部

#### 教授 青木 彰

〈平成21年3月31日退任〉

私は、昭和44年の学園紛争の真つただなかに和歌山県立医科大学を卒業し、県立神戸医科大学(現神戸大学医学部)の自主研修カリキュラムにて2年間の研修後、昭和46年に神戸大学麻酔科(岩井誠三教授、小児麻酔のパイオニア)に入局しました。2年間、小児麻酔、臨床麻酔、蘇生法を実習した後、昭和48年7月、兵庫医科大学病院の稼働に合わせ、故石田博厚教授が筆筆される麻酔科助手として、2年間の約束で派遣されました。開設当初の兵庫医科大学は“ゆつたりとしていて、

豊か”でした。研究用に2000万円もするマススペクトル質量分析器を購入していただき、これにより「脱血性ショック時の脳組織ガス分析」にて神戸大学の博士号をいただきました。その後、太城力良教授の新体制になってからも、「伸び伸びと」させて頂きました。麻酔科、手術部で36年間気持ちよく働くことができたのは、太城教授をはじめとする麻酔科医、看護師、外科系医師、事務の方々のおかげと感謝しております。ここ数年間は「経営企画協議会立ち上げの素案作り」「医療材料の適正化」「物流管理、ロジスティック」「入退院患者管理の改善」に参画する機会を新家理事長に与えていただき、“昼行燈のような”自己を高めることができ、感謝いたしております。今後は甥の青木康夫が開設する青木外科整形外科にて、臨床麻酔、一次救急に携わってゆく予定です。



### 生物学

#### 教授 石原 通雄

〈平成21年3月31日退任〉

医学生フレッシュマンを迎えて35年目になった昨年は、3月中に推薦入学者の名前を先に頭に入れておくことによって、1学期中に新入生の名前を覚えるという、自らに課していたノルマをなんとか達成することができました。

着任当初は教養科目としてスタートした講義・実習であり、講義としては専門の生態学を中心としたものでした。ラマルク、ダーウィンに導かれて、生物の進化を講義の中に組み込むようになりました。「生物の進化」に関する部分は後に選択科目に移行しました。必須科

目のほうは次第に細胞レベルの生命現象を講義の中に取り入れるようになりました。高校生物で、DNAを含む分子レベルの説明が詳しくなり、生物選択者而非選択者のバランスをとる必要を感じました。高校生物で学ぶ、DNAとタンパク質の合成についての説明に、1時間ぐらい割いたのがきっかけとなり、平成13年度からは教科書として「Essential 細胞生物学」を採用するようになっていました。ヒトゲノムが明らかになった時代の医学部の中で、医学に最も関連し、いまや最先端の学問となった感のある生物学を担当できてラッキーだったと考えています。学生の皆様には、卒業、卒業生の皆様とともに、糖尿、血圧、緑内障、さらにはこれからこの身に生ずるであろう、さまざまな疾病に対してやさしく治療していただけるようよろしくお願い申し上げます。なお、バレーボール部の学生、卒業生の皆様には退職記念のパーティーまで設けていただき感謝しています。兵庫医科大学のますますのご発展を祈念します。



### 歯科口腔外科学

#### 教授 清水 明彦

〈平成21年3月31日退任〉

昭和63(1988)年1月に大阪大学歯学部より本学歯科口腔外科学講座(当時主任吉岡濟教授)の助教授としてお世話になり、今日まで歯科全般(う蝕治療、歯周病治療、補綴治療など)を担当してまいりましたが、今年の3月末をもちまして定年退職いたします。

大学卒業後およそ40年間歯科治療に携わってまいりましたが、過去に受けた歯科治療に対し、多くの患者さんが「歯を削られた!」と表現することに、歯科医師として何か引っかかるものを感じておりました。確かに従来の虫歯治療は、健全歯質も含め大量に歯を

削るため、「削られた」と患者さんに思われても仕方がないかも知れません。

近年わが国では、金属材料に代わって接着性コンポジットレジン修復材(歯質と強力に接着するプラスチック材料)が著しい発展を遂げました。最近では、残存歯質を最大限保存し、麻酔なしでも無痛的に感染したう蝕歯質のみを除去し、一回で虫歯の治療が完了します。このコンポジットレジン、金属材料と同じくらい長持ちし、歯質と同じ色調のため審美性にも優れています。治療のあと手鏡で確認してもらくと、患者さんはどの歯の治療を受けたか分からないこともあります。治療費も安く患者さんの立場からは良いことばかりなので、う蝕治療のイメージも良くなり、「歯を削られた」という歯科医師にとって不名誉な言葉も、やがて耳にしなくなる日が来るものと思います。

最後になりましたが、本学の皆様方には本当に色々な面で助けて頂き、無事定年を迎えることができました。この場をお借りして心より厚くお礼申し上げます。



病院長就任挨拶

笑顔でコミュニケーション豊かな  
病院を目指して

兵庫医科大学病院 病院長 | 太城 力良

**2** 009年4月に病院長に就任いたしました。兵庫医科大学および病院は1972年4月に発足して以来、地域の皆様・関係各位に支えられて、年間約30万人の入院患者さん（うち手術数8000件超）および約60万人の外来患者さんの診療を行うまでに発展してまいりました。組織的には34の診療科と救命救急センター、がんセンター、PETセンター、健診センター、IBDセンターなどの26の中央診療施設に細分化してきめ細かな診療体制を提供し、標準的な治療はもちろん、高度で先進的な医療も提供しています。しかし、大学病院の悪弊として診療科・教職員間の連携の一部が円滑に行われず、患者サービスの面でもご不便をおかけしている部分もあるかと存じます。今後、さらに患者さんに満足して頂くために、教職員間のコミュニケーションをさらに向上させて、病院全体が一つの有機体として機能できる体制を目指します。また、患者さんご自身が、ご自分の病気や治療の内容を十分に理解して積極的に医療に協同参画していただけるように、患者さんと教職員との良好なコミュニケーションを達成し、患者さんの思いや他院で受けてこられた治療内容などをきちんと把握できるシステムの充実にも努めたく思っています。

**現** 在の政治、経済、社会の混乱、世界の金融・経済危機を反映して、大学病院も試練の時代を迎えています。医師・看護師不足、地域医療の崩壊、若手医師の大学病院離れ、医療事故などの多くの社会的問題もあります。このような状況下で、私どもの病院は経営面では少し苦しい面もありますが、本学病院での研修希望者は多く、約100名の初期研修医が、400名を超える医師（歯科医師を含む）教員の指導下に、人間性豊かで診療に優れた医療人を目指して研鑽を続けています。また、成人看護、クリティカルケア、救急看護、感染、緩和ケアなど多岐にわたる各種の認定看護師を臨床現場に配置し、総合的な看護力の強化にも努めています。

**現** 在、私どもは安全で質の高い医療とは何か、それが実践出来ているか、改善すべき点は何かを常に問いかけ見直し、患者さんとともに変革し続ける中で、患者さんや地域の医療機関から絶大な信頼が得られる病院づくりを目指しています。安全で安心、納得のいく医療を実現するには、医師・看護師だけでなく職員すべての絶え間ない能力開発・研修と、施設・医療機器の刷新が必要になります。すなわち、患者さんの安全・安心を保障し納得していただける診療体制を維持し、アメニティの向上と満足して頂けるサービスを提供することや、兵庫医科大学が培ってきた高度の基礎医学研究・臨床研究を応用して先進医療の開発や導入を促進する診療体制を構築するには、よりよき医療人・医療チームの育成とともに安定した経営基盤が必要になります。兵庫医科大学病院は、①高い診療レベル（診療）、②良質な医療人の育成（教育研修）、③安定した経営基盤（経営）という3つのバランスを考えた病院運営が重要と考えています。

**患** 者さんがよくなりその笑顔を得るためには、兵庫医科大学病院の教職員が心身ともに健康で元気に笑顔で接することが重要だと思います。患者さんを含めて意見交換する場を設置し、英知を集めて、より開放性・透明性ある民主的な病院、患者さん参加型の病院にしたいと思います。連携をお願いしている病院、診療所、介護施設なども活発なコミュニケーションを行い、ご助言、ご協力を受け賜りたく存じております。

- 兵庫医科大学病院重点目標**
- 安全、安心で質の高い診療レベルの構築（診療）
  - 良質な医療人・医療チームの育成（教育研修）
  - 安定した経営基盤の確立（経営）
  - 地域との連携強化

**（略歴）**  
1972年大阪大学医学部卒、2年間の米国留学の後、1976年大阪大学医学部麻酔科助手、1980年同助教授、1989年大阪府立母子医療センター手術部長、1995年兵庫医科大学麻酔科教授、2006年副院長併任。

患者さんの権利等について

患者さんの権利

- 良質で安全な医療を平等に受けることができます。
- 病気や治療について、わかりやすく十分な説明を受けることができます。
- 診療内容をご自身で選択することができます。
- 診療内容について、他の医師の意見を聞くことができます。
- プライバシーは常に保護・尊重されます。

患者さんへのお願い

- 診療を受けるにあたって、健康状態、お薬の服用状況、その他必要なことは、情報提供してください。
- 診療は患者さんと協同して行いますので、積極的に診療にご参加ください。
- 病院のルールを守り、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
- 教育・研修機関として、医学生、看護学生等の臨床研修実習を行っております。ご理解、ご協力をお願いいたします。

病院のルール

— 患者さん及びご家族等の皆さんへのお願い —

当院では、患者さんの権利を認識、尊重し、その安全を確保する体制の整備に努めるとともに、患者さんとの信頼関係に基づき、良質で安全な医療が提供できるよう努めております。  
当院では、「兵庫医科大学病院入院及び外来診療規則」の中に患者さんの権利や病院の秩序維持などを定め、これを基本として具体的に次のことを病院のルールとしておりますので、守っていただきますようお願いいたします。

- 病院のルール（患者さん及びご家族等の皆さんへのお願い）
- 他の患者さんや職員に対する暴言、暴力行為、威嚇行為、その他迷惑行為は行わないでください。
  - 円滑な診療等を妨害するような行為は行わないでください。
  - 病院内では静粛を保ち、病院の設備や器物等は大切に取扱ってください。
  - 病院内はもとより敷地内も禁煙となっておりますので、守ってください。
  - 飲酒されてのご来院はお断りします。また、病院内は禁酒となっておりますので、守ってください。
  - 医療費の支払い請求を受けたときは速やかにお支払いください。
  - その他、病院の各種パンフレット等に記載しております事項を守ってください。

上記ルールに反する行為が執拗に続く場合は、診療をお断りしたり、院外退去を求めたりすることがあります。また、当該行為の事実に関して、録音・録画を行うことがあります。なお、当該行為が診療等の妨害行為となれば、警察に通報することがあります。

平成21年4月  
兵庫医科大学病院長

兵庫県肝疾患診療連携拠点病院  
「肝疾患相談センター」相談受付開始

兵庫医科大学病院は、平成20年4月に兵庫県から肝疾患診療連携拠点病院として指定を受け、病院内に「肝疾患相談センター」（1号館附属棟1階）を開設しております。

同センターでは、医療情報の提供と医療機関のご紹介、講習会等のご案内を行っており、平成21年1月から県民の皆様からの相談受付を開始しました。



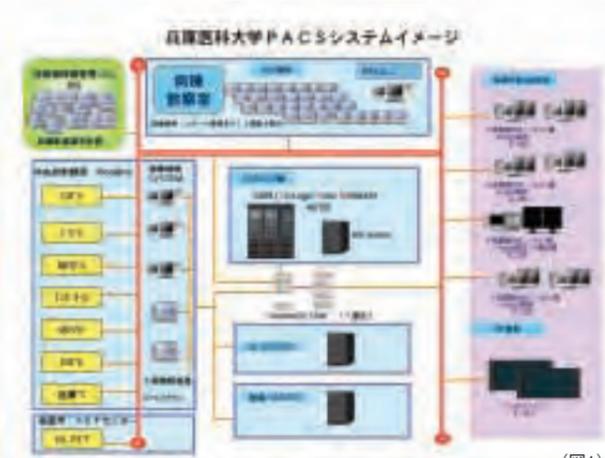
肝疾患相談センター（1号館附属棟1階） ※個人の病状相談ではありません

受付時間：9時～12時、13時～16時（祝日・年末年始・創立記念日を除く）  
専門医師による相談（要予約）：金曜日の13時～14時（祝日・年末年始・創立記念日を除く）  
電話・FAX：0798-45-6433  
ホームページURL [http://www.hosp.hyo-med.ac.jp/ld\\_center/](http://www.hosp.hyo-med.ac.jp/ld_center/)

# 放射線画像伝送システム(PACS)の本格導入の実施について

中央放射線部  
部長 廣田 省三

平成21年3月16日より、本院に放射線画像伝送システム(PACS)(シナプス:富士フィルム)を導入しました(図1)。これは、放射線画像の配信や保存をLANケーブルを介して行う電子化システムです。中央放射線部で日々発生する大量の画像を電子化して保存し、各部署のオーダー端末や画像端末モニターで全ての放射線画像と読影レポートを即時的に参照できます。また、3次元表示のネットワークシステムであるアクエリアスネットを装備していますので、CT/MRIなどの断層画像の3次元再構成画像を各端末で表示できます。患者さんへの病気の説明にも、画像端末を用いて、わかりやすく説明できます。このシステムの導入により医療の質が高まり、さらに作業効率の改善、画像表示の即時性、過去画像の比較などが容易に可能となります。フィルム費用の激減、搬送人員の減少による経費の節減、PACS加算と呼ばれる保険点数の獲得など経営的なメリットも見込めます。これらの計画が評価され文部科学省の私学研究助成金を獲得しました。電子化システムですので、セキュリティを守るためにも、ルールを守り、快適に使用できるよう、中放画像情報室と画像サービスセンターを設置しました。患者さん、地域医療の先生方にも役にたてるシステムとして運用していきますので、よろしくご理解とご協力をお願いいたします。



(図1)



2月3日 導入に係る説明会



読影室

# 高精度放射線治療装置導入のおしらせ

中央放射線部

昨年11月より中央放射線部において放射線治療装置(リニアック)の更新工事を行ってまいりましたが、工事は現在最終調整中段階で、来る5月18日より使用開始可能となりました。更新されますリニアックは高精度放射線治療装置のエレクタ社シナジーで、リニアックにCTを搭載した最新の治療システムです。CTによって腫瘍と臓器の位置があらかじめ記憶され、その記憶情報に合わせて照射野が自動的に調整され、がんの形状に合わせた照射が可能です。現在のIMRT(強度変調放射線治療)ではリニアックを静止した状態で放射線を照射するため1回の照射に10~15分ほど要しますが、シナジーではリニアックを回転させながら放射線を照射し、わずか2分で終了します。きわめて高精度かつ均一な放射線照射が、従来とは比較にならない短時間で可能です。機器入れ替え工事では、深部放射線治療が不能となり、皆様には大変ご不便をおかけいたしましたこととお詫びいたします。(文責 上紺屋 憲彦教授)



病院長メッセージ

## 篠山病院を訪ねて下さい

兵庫医科大学篠山病院 病院長 | 福田 能啓

**大** 阪駅からJR福知山線に乗りして下さい。約1時間で「篠山口」駅に到着します。駅からバスに乗り換えて、しばらく行けば「二階町」に運んでくれます。少し歩けば、「兵庫医科大学篠山病院」と書いてある煙突が見えてくるはず。病院はかなり老朽化が進んでおり、診療機能および療養環境の改善が必要になってきました。篠山市や兵庫県の支援を受け、この4月から病院の建て替えが始まりました。4月6日の地鎮祭に引き続き、工事が始まり、来年(平成22年)の春には、新病院が完成します。新病院の完成後には、病院の名称を「兵庫医科大学篠山病院」から「兵庫医科大学篠山医療センター」に変更し、急性期病院としてのイメージアップをはかりたいと思っています。「兵庫医科大学篠山医療センター」は、丹波・篠山の地域医療を担う使命を重く受け止め、救急医療および大学病院としての専門的な医療を提供すべく変革を進めます。

**オ** バマ米大統領の「We can change」にならって、篠山病院も「We must change」を考えています。その一つが、総合診療科の新設です。大学病院の総合診療科では、専門医療を必要とする患者さんを的確に専門の

診療科に振り分けることが主な役割ですが、篠山病院の総合診療科では「家庭医療科」を目指しており、一般的な疾患に関しては可能な限り診断から治療までを担当できるようにスタッフを招聘したいと考えています。併設されている「ささやま老人保健施設」の担当を総合診療科とリハビリテーション科が行い、病院と老健とが有機的に機能できるように組織の改編を行いました。二つ目は、新病院の完成を待たずに4月から「128列CT」を導入したことです。高性能のCT検査機器は、高齢者の多い地域医療の場ではとくに機能を発揮し、近隣の診療所や病院との病診・病病連携の推進にも役立つと期待されます。三つ目は、リハビリテーション部門の充実です。これまでの診療に加えて、在宅リハビリテーションを拡充して行きます。四つ目は、特殊外来の開設に向けて準備を開始したことです。乳腺外科、骨粗鬆症外来、炎症性腸疾患(IBD)外来等の専門外来です。

**今** 年は篠山城の築城400年祭が行われています。一度、篠山病院に足を運んでいただき、住むに良い場所、地域医療実践に良い場所、美味を味わうのに良い場所であることを体験していただければ幸いです。



新病院完成予想図(平成22年5月完成予定)

# 兵庫医科大学篠山病院 整備工事地鎮祭

兵庫医科大学篠山病院整備工事の着工にあたり、地鎮祭が平成21年4月6日(月)新病院建設予定地内で行われました。当日は好天に恵まれ、兵庫県細川裕平理事、篠山市酒井隆明市長、篠山市議会足立義則議長はじめ、篠山市医師会、篠山市近隣自治会の方々、工事関係者、本学教職員、併せて約80名が出席し、厳かに神事が執り行われました。



玉串奉奠



建設予定地(兵庫県篠山市黒岡字よし池ノ坪5)



地鎮祭次第



地鎮行事

## ささやま探訪

### 第29回篠山ABCマラソン大会開催

平成21年3月1日、篠山城跡で第29回篠山ABCマラソン大会が開催されました。参加者は過去12年の中で最多の9695人と、町全体がランナーや応援者でいっぱいになり、賑やかな一日となりました。(完走率は78.1%)

兵庫医科大学篠山病院からは榎田副病院長(リーダー)と井上講師(キャプテン)、由良次長(監督)率いる「TEAM SASAYAMA Athlete Club」(1998年結成)の10名が参加し、「怪我をしないよう、完走を目指して楽しもう!」の掛け声のもと、42.195キロに挑みました。

出走時の気温は約10度、春らしい快晴の下、参加者たちは気持ちよさそうに走っていました。



皆さん無事に楽しんで走ってくれてよかったです。次は「全員完走」を目指します!

医事課 森田 主任  
前回の4時間16分から今回の3時間41分と記録更新を達成しましたが、目標(3時間40分)に届かず、嬉しさ半分悔しさ半分です。今回は3時間30分を切れるよう、練習に励みます!

篠山病院 榎田 副病院長

主催：篠山市・朝日放送・兵庫陸上競技協会  
主管：篠山市陸上競技協会  
協賛：日本臓器製薬株式会社  
協力：ハート・オブ・ゴールド

特別ゲスト  
有森 裕子さん ハート・オブ・ゴールド代表  
市橋 有里さん 世界陸上セビリア大会  
女子マラソン銀メダリスト



後列左から  
地域総合医療学(放射線科) 井上講師、診療放射線技師 野垣さん、篠山病院 榎田副病院長、医事課 春木課長、薬剤師 近藤さん、栄養室 新谷主任、篠山病院事務部 佐々木部長

前列左から  
兵庫医科大学病院 病院事務部 由良次長、会計課 小林課長補佐、篠山病院 榎田副病院長、医事課 森田主任、地域総合医療学(整形外科) 武藤先生、地域総合医療学(内科) 山本講師



## 学部長メッセージ

### リハビリテーションを造る力

リハビリテーション学部 学部長 | 土肥 信之

**リ**ハビリテーションは医学及び心理社会分野に立脚する裾野の広い多様な領域の学問に支えられています。リハビリテーション学部は、この広い領域のうち中核的分野である理学療法・作業療法という2つの専門領域の教育研究を行っています。1学年80名(理学療法学科・作業療法学科各40名)の学生と、22人の教員及び各種の研究施設があります。研究施設は動作解析、呼吸循環、発達機能、心理行動科学、地域リハ、および生体工学からなります。一部は整備されましたが、今後も順次整備の予定です。

**学**生は、卒業すれば理学療法士(PT)・作業療法士(OT)国家試験の受験資格が得られるのは、他の医療専門職と同じであり、養成機関でもあります。理学療法士・作業療法士の養成は昭和41年の第1回の国家試験から数えても、既に40年以上の歴史を積み重ね、全国に多くのPTOTが誕生しリハビリテーション現場を担ってきました。その間、リハビリテーションの対象も、骨関節疾患、小児疾患、脳血管障害から内部障害(心臓や呼吸器など)に発展し、近年では4年制大学での教育・研究の発展と共にスポーツや、高次脳機能障害、発達障害分野などの広い分野・あらゆる疾患にわたっております。

**リ**ハビリテーションは医療の質の向上と密接に関連する分野であり、今後そのニーズはますます広がっていくものと思います。医療大学開学の精神と教育目標に沿いながら、新しい教育を展開していくことが求められます。幸い医学部や大学病院(西宮、篠山)との連携により、1年生の早期臨床実習から、4年次の総合実習まで生きた教育を行えることが強みです。

**今**後の長期的展望では、保健医療の国際的潮流から見て、医療は急性期と急性期以外(回復期・維持期)に分けられと思います。急性期でのリハビリテーションの役割は早期リハと廃用障害に対する教育・研究であり、ベッドサイドナーシングとの連携は欠かせません。急性期後は病院を離れ、回復期施設や在宅が中心となり、地域型リハ分野の出番です。この分野におけるリハビリテーションニーズも軽視できません。治療目標も機能改善から生活改善、精神心理的課題が多くなります。兵庫医療大学の掲げる、チーム医療、ボーダレスという考え方が、医療の中だけでなく、社会の多くの場面で生かされると思います。そのためには卓越した技術や幅広い知識と共に、対人スキルやリーダーシップも必要です。

**こ**の将来像から見えてくるのは、強固な基礎学力と問題解決能力の醸成が重要です。教育方法も講義からチュートリアル方式にシフトし、問題を発見し分析し解決する方法を学ばなければなりません。表面的知識と技術だけでは国家試験は受かって、卒業3年も経てば壁に突き当たるでしょう。そこを乗り越えてリハビリテーションを造る力、優れた臨床能力を開発する力を持つ専門職を育てることが重要と考えています。

**今**後、高度な臨床と研究の発展のため、大学院への展開を視野に入れながら前進していきたいと思えます。

# 兵庫医療大学体育館が完成しました

平成20年6月より建設工事を進めておりました体育館（G棟アリーナ）が完成し、平成21年3月6日（金）11時より竣工セレモニーが執り行われました。



## 外観

体育館は正門から最初に視認する建物です。外観を曲面のレンガ調の壁で包み込み、キャンパスモールへと導いていきます。鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）、2階建て、延面積は約2,800㎡。



屋外テニスコート

## 屋外

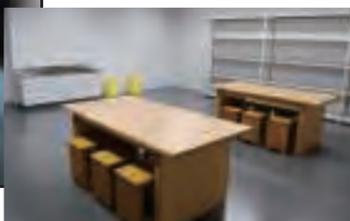
屋外には、テニスコート（砂入り人工芝）2面があります。

## 1階

1階は多目的ホール、ミーティングルーム、ラウンジ、アトリエ、スタジオ、更衣室、シャワー室等からなります。多目的ホールは学生のイベント・催しや地域との連携の場として多目的に利用ができます。ラウンジは「コミュニケーションキャンパス」のコンセプトから各クラブの部屋をオープンなラウンジ（3ヶ所）として設け、ボーダレスな活用を図ることができます。シャワー室、トイレは車いす用を設置し、バリアフリー対応としています。ピロティは雨天時の運動スペース及び工作などにも利用できる屋外空間となっています。



ミーティングルーム



アトリエ

## 2階

アリーナ（1,080㎡）は、バスケットコート2面、バレーコート2面、テニスコート1面、バドミントンコートは6面とれます。アリーナは、講演会やイベントの使用もできます。多目的ホールはフィットネス（筋トレ）、卓球、柔道・剣道場にも利用できます。アリーナに隣接し、器具庫も備えています。



アリーナ



多目的ホール

# 平成21年度兵庫医療大学 一般入学試験 結果



## 一般入学試験前期A日程

学部学科	募集人数	試験科目	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
薬学部 医療薬学科	60名	外国語、数学、理科（化学）	300	293	150	2.0
看護学部 看護学科	65名	外国語、国語、理科（化学又は生物）	461	458	145	3.2
リハビリテーション学部 理学療法学科	25名	外国語、数学、理科（化学又は生物）	227	225	59	3.8
リハビリテーション学部 作業療法学科	12名	外国語、国語、理科（化学又は生物）	59	59	32	1.8

試験期日：平成21年1月31日（土）

合格発表：平成21年2月17日（火）

試験場所：兵庫医療大学（薬学部・リハビリテーション学部）・神戸ポートアイランドホール（通称＝ワールド記念ホール）（看護学部）

## 一般入学試験前期B日程

学部学科	募集人数	試験科目	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
薬学部 医療薬学科	30名	外国語、理科（化学）	192	184	52	3.5
リハビリテーション学部 作業療法学科	8名	外国語、数学、理科（化学又は生物）	50	49	31	1.6

試験期日：平成21年2月1日（日）

合格発表：平成21年2月17日（火）

試験場所：兵庫医療大学

## 一般入学試験後期日程

学部学科	募集人数	試験科目	志願者数	受験者数	合格者数	実質倍率
薬学部 医療薬学科	10名	外国語、数学、理科（化学）	94	74	23	3.2
看護学部 看護学科	5名	外国語、国語、理科（化学又は生物）	90	88	8	11.0
リハビリテーション学部 理学療法学科	5名	外国語、小論文、理科（化学又は生物）	37	36	10	3.6
リハビリテーション学部 作業療法学科	5名	外国語、小論文、理科（化学又は生物）	17	15	5	3.0

試験期日：平成21年2月28日（土）

合格発表：平成21年3月10日（火）

試験場所：兵庫医療大学

※ 実質倍率は「受験者数/合格者数」

## 退職に際して



共通教育センター  
教授 前田耕一郎  
(平成21年3月31日退任)

兵庫医療大学を平成21年3月末で退職するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

昭和47年に兵庫医科大学に就職してから37年が過ぎました。平成18年度まで兵庫医科大学に勤務した後、平成19年度からは、姉妹校として神戸のポートアイランドに開学した兵庫医療大学に移り、微力ですが新大学の立ち上げに力を尽くして参りました。これまで勤めてこられましたのは、お世話になった大学内外の皆様のお陰だと、心より感謝しております。

私は主に物理学の教育に携わってきました。教育とは単に知識を与えることだけではなく、学生の成長を如何に促すかが重要だと思います。社会に出て活躍する卒業生の方々に助けられたことがあります。また、思いがけないところで声をかけていただいたこともあります。そんなとき、懐かしさとともに感じるうれしさは教育の醍醐味でしょう。研究では、宇宙物理学の分野で、木星や銀河などから来る電波の研究を行いました。優れた研究を進めることにより、大学の社会的信用が高められると信じて研究に励みました。外国の科学者とも共同研究を行い、研究の面白さを味わいました。

兵庫医科大学の傍らには、四季折々で姿を変えて流れる武庫川があります。兵庫医療大学からは神戸の港や六甲山系の山並みが一望できます。このように恵まれた自然環境の中で、両大学において、心豊かな医療関係者が育ち、また、幅広い研究が発展し続けることをお祈りいたします。

### 退職記念講演会

平成21年3月23日、M-106教室において、退職記念講演会「電波で宇宙を観る」が行われました。前田先生はユーモアを交えて宇宙について話され、時に笑いが起こる和やかな雰囲気の中、62名の教職員が聴き入りました。講演の終わりには、前田先生から万華鏡の絵葉書のプレゼントもありました。



### 兵庫医療大学薬学部模擬患者 (SP) 養成事業について

平成22年度から薬学部4年次生には、「実務実習事前教育」というカリキュラムが始まります。この中にある「患者接遇 (医療面接)」という項目では、学生は「模擬患者さん (Simulated Patientsの頭文字をとってSPという)」を相手に、患者接遇の実習を行うこととなりますが、この実習に必要なSPさんの養成事業を、薬学部OSCE実施準備委員会SP企画部会が中心となって始めました。患者接遇という難しく思われる方々がいらっしゃるかと思いますが、皆さんが薬局でお薬を調剤してもらったときに行う薬剤師さんとのやり取りがそれになります。

兵庫医療大学の保護者の方々には広報197号 (新年号) と一緒に「模擬患者募集のチラシ」を同封させていただきましたので、ご覧になっていらっしゃるかと思います。また他にも

ポートアイランドを中心に一般新聞への折込チラシを使った広報活動を行い、希望者への説明会も計4回おこないました。この結果33名の登録申し込みをいただき、大変ありがたく思っております。

この登録申し込み者の方々を対象に、平成21年度はこの4月から薬学部全教員が参加した「SP養成講習会」を毎月1回行うことを予定しています。



薬学部  
教授 九川 文彦

医療を学ぶことは、ひとを学ぶこと  
Hyogo University of Health Sciences



ご子弟、ご親族、お知り合いの方に、薬剤師・看護師・保健師・助産師、理学療法士、作業療法士を将来目指されている生徒さんがおられましたら、是非「兵庫医療大学」をお勧めください。

薬学部 医療薬学科 入学定員150名	看護学部 看護学科 入学定員100名	リハビリテーション学部 理学療法学科 入学定員40名	作業療法学科 入学定員40名
--------------------------	--------------------------	----------------------------------	-------------------

## オープンキャンパス2009

\*7月18日(土)・8月8日(土)・8月9日(日) 13時~17時  
\*8月22日(土)・8月23日(日) ..... 10時~16時

事前のお申込みは必要ありません。どなたでもお気軽にお越しください。  
当日の詳しいプログラムは決定次第ホームページにて公開いたします。



学校法人 兵庫医科大学  
**兵庫医療大学**  
〒650-8530 神戸市中央区港島1丁目3番6

お問い合わせ先  
広報・情報グループ  
TEL. 078-304-3034  
FAX. 078-304-2734  
URL <http://www.huhs.ac.jp/>



# 38年間の歴史に幕 兵庫医科大学附属 看護専門学校閉校

平成21年3月7日、平成記念会館において、兵庫医科大学附属看護専門学校の閉校式が行われました。看護学部を擁する兵庫医療大学（神戸ポートアイランド）が平成19年4月に開学されたことに伴い、平成21年3月をもって、昭和46年の開学以来1642名の看護師を育成

してきた38年間（武庫川看護専門学校30年、兵庫医科大学附属看護専門学校8年）の歴史に幕を閉じました。式には最後の卒業生に加えて同窓生約130人が参加し、校歌斉唱に続き校旗が降納されました。

## 閉校記念パーティー

閉校式に続き、兵庫医科大学附属看護専門学校7階において、閉校記念パーティーが行われました。山田学校長、垣下前学校長、講師の方々、同窓生による挨拶、DVDの上映などが行われ、懐かしみながら歴史を振り返りました。



## 沿革

- 昭和46年4月 財団法人仁明会 武庫川高等看護学院開校  
(2年課程・昼間定時制)  
初代学院長  
森村 茂樹(学校法人兵庫医科大学理事長)
- 平成 5年4月 専修学校設置認可、武庫川看護専門学校  
として2年課程に3年課程を併設
- 平成13年4月 兵庫医科大学附属看護専門学校として閉校
- 平成15年2月 2年課程(看護第2科)募集停止
- 平成16年4月 3年課程(看護第1科)定員数70名に変更
- 平成17年4月 2年課程(看護第2科)廃止
- 平成19年4月 3年課程(看護第1科)募集停止
- 平成21年3月 閉校



武庫川高等看護学院学院歌



平成13年度 入学式



実習風景



武庫川高等看護学院時代



講義風景



平成15年、実習服が変わりました





## 兵庫医科大学附属看護専門学校 閉校ご挨拶

兵庫医科大学附属看護専門学校 | 学校長 山田 繁代

兵庫医科大学附属看護専門学校は平成19年4月に神戸ポートアイランドに看護学部を擁する「兵庫医療大学」が開設されたことに伴い、来る平成21年3月をもって閉校することになりました。

本校は、昭和46年4月兵庫医科大学初代理事長森村茂樹先生により財団法人仁明会武庫川高等看護学院(2年課程・昼間定時制)として設立され、看護師の養成が始められました。その後、平成5年4月には、武庫川看護専門学校として3年課程(看護第1科)が併設され、さらに平成13年4月からは学校法人兵庫医科大学附属看護専門学校となり現在に至っていますが、平成17年4月には2年課程が廃止されています。

武庫川看護専門学校として30年間、兵庫医科大学附属看護専門学校として8年、38年の長きにわたり、看護師育成の社会的ニーズに応じてまいりましたが、上記により平成21年3月31日を以ってその歴史に幕を閉じることになりました。その間、昭和48年3月に第1回卒業生18名を送り出して以来、看護師として1600余名の有能な人材を社会に送り出してきました。

開校当時から、隣接した兵庫医科大学病院で臨床実習を行い、最先端の医学・医療を学び、高度医療を受けられる患者さんの看護を経験した卒業生たちは、現在も多数が、保健・医療・福祉の各分野で活躍し大きな役割を果たしています。また一方では兵庫医科大学病院にとっても強力な看護戦力として病院の運営に貢献してきました。

当校の理念「看護に必要な知識と技能を修得し、社会に貢献できる人間性豊かな人材を育成する」のもと、卒業生の皆さんは、3年間の学生生活において学業のみならず多くのことを学び得ました。入学半年後に、厳かな雰囲気の中で執り行われた戴帽式での誓いの言葉、くじけそうになった時あの感激を思い出した方も多いと思います。秋の学校祭では、種々の活動を通して皆で協力して物事をやり遂げる大切さを学ぶと共に協調性を養う良い機会になったことでしょう。また日々の業務の中で医療従事者として必要な厳しい躰・マナーなども学んできました。多くの問題を抱えた昨今の社会・医療状況のなか、看護職に求められることも多岐に亘り、業務は益々厳しいものとなっていますが、学校生活で培った奉仕と博愛の精神を心の支えとして乗り越えてください。

この「武庫川」の地に母校がなくなる事には一抹の寂しさを禁じ得ませんが、今後も本学の卒業生として、自信と誇りをもって医療のため患者さんのために職務に精励していただくことを心から期待しています。

最後になりましたが、これまで本校の運営に携わってくださった多くの方々、ご指導、ご支援を賜りました皆様に心より感謝申し上げます。



## ゆずり葉の道

学校法人兵庫医科大学 | 理事長 新家 莊平

この度、かつての武庫川高等看護学院の後をうけ看護師養成に力を注いできた学校法人兵庫医科大学附属看護専門学校が、通算38年間の歴史に幕を閉じることになりました。

すでに、1600名を越える有為の人材を社会に送り出し、地域の医療に大きく貢献、特に本学の附属病院に入職した看護師達には、特定機能病院として本院に課せられた高度医療の充実に大きな力を発揮していただきましたが、4年制看護学部を志向する時代の流れに沿って、本法人ではこれまでの看護教育を新設した兵庫医療大学に委ねることになりました。

“逝くもの斯くの如きかな、昼夜を舍かず”という孔子の言葉通り、時は人の営みの儚さを横目で見ながら滔々と流れ過ぎていきますが、毎年武庫川河畔で晴れやかに咲き続けてきた花々を最早見ることができなくなってしまった哀歎はたやすく流れ去りそうにありません。

振り返ってみれば、私の兵庫医科大学の学長時代。同じ法人傘下の人間として入学式卒業式や戴帽式等の諸行事に参列し、ナイチンゲールの生涯やヒポクラテスの宣誓を引用しながら様々な祝辞を述べさせていただいたことがありますが、その中では、特に戴帽式の場が今も印象深く心に残っています。漆黒の闇を背景にして燭光で頬を朱に染めつつ、看護の勉学と明日への献身を誓う学生達の姿は、光と影の巨匠レンブラントの絵さながら、まことに気高く又美しいものでしたが、その時、これからも成長し続け、やがて、このローソクのようにわが身を削りつつも世の一隅を照らしていこうという切実な使命感がいかにもその人達を輝かせるかを痛い程に知りました。

そして、今、多くの卒業生達はその感動的な光景を心に刻みつけたまま、全国の津々浦々に看護の灯を点し続けてくれているのです。

したがって、この様な看護専門学校の後姿を見送る寂寥感は何とも表現のしようがありませんが、その志は、正月に飾る“ゆずり葉”にも似て、兵庫医療大学看護学部という新しい葉に託され、神戸の海辺の一角に転生することになるので、その悲しみもやがて沖の波間に消えていくことになるでしょう。

最後に、歴代の教職員の皆様方、長い間にわたって本専門学校を優れた看護教育の場として全うしていただき有難うございました。

そして、卒業生の皆さん。皆さんの母校は決して無くなったわけではありません。千の風に吹かれながら神戸の地に根を張り更に大きく成長しようとしているのです。どうか、何時迄も自らを育ててくれた母校を愛し、誇りに思い続けてください。

# 平成20年度 兵庫医科大学附属 看護専門学校卒業式

平成21年3月7日、平成記念会館において、最後の卒業式となる平成20年度兵庫医科大学附属看護専門学校卒業式が行われました。

式は校歌斉唱ではじまり、山田学校長が一人ひとりに卒業証書を授与し、式辞の中で「自分の選んだ道を信じて精進してください」とはなむけの言葉を贈られました。40名の卒業生は3年間の思い出を振り返り涙ぐみながらも、晴れやかな笑顔で学び舎を巣立っていきました。第98回看護師国家試験では卒業生全員が合格しました。



卒業生の言葉  
寺田 亜希絵さん

## 学校長賞受賞

優秀な成績をもって卒業する者に贈られるもので、3年間の成績とクラスへの貢献度、出席率などから松原 友子さんに贈られました。

まつばら ともこ  
松原 友子さん

3年間の学生生活は決して楽しいことばかりではありませんでした。しかし、このような素晴らしい賞を頂いたのは、私に学びを与えてくれた多くの人達の支えがあったからこそだと思います。これから沢山の出会いや経験を通して自己の成長につなげ、患者さんやご家族に寄り添える看護ができるよう、日々努力していきたいです。



## 努力賞受賞

学校長賞に続き、優秀な成績をもって卒業する者に贈られるもので、3年間の成績とクラスへの貢献度、出席率などから近藤 春奈さん、永見 祥子さん、佐治 恵梨香さんに贈られました。

さじ えりか  
佐治 恵梨香さん

このような素晴らしい賞をいただきましたが、学生生活では出来ないことや失敗ばかりの3年間でした。しかし、失敗を次にどのような活かすかを前向きに捉えることを導いてくれたのは、共に学んだ友人、支えてくれた教員、家族の存在があったからです。常に感謝の気持ちを忘れず日々努力していきたいと思っています。



ながみ さちこ  
永見 祥子さん

このような賞を頂けるとは思っていませんでした。私に関わってくださった全ての方に感謝の気持ちでいっぱいです。努力は最大の武器!これからも頑張ります。



こんどう はるな  
近藤 春奈さん

努力賞をいただき、本当に嬉しい気持ちでいっぱいです。この3年間を振り返ると、患者様・友人・家族・先生・指導者・病院関係者など沢山の方々に支えられてきたことを実感しました。常に周りの人に支えられていることに感謝の気持ちを持ちながら、何事にも努力していきたいと思っています。



# 式 辞

学校長 山田繁代

本日ここに無事卒業の日を迎えられた第6期生40名の皆さんおめでとうございます。教職員一同心からお祝い申し上げます。そして皆さんをこれまで支えてくれたご家族の皆様へ心よりお慶び申し上げます。また卒業する皆さんを、学業の側面から導いてくださった実習機関や関係者の方々、ご多用の中ご臨席賜りましたご来賓の皆様、理事長を始め学校法人役員の皆様にも深くお礼申し上げます。

皆様方におかれましては、すでにご承知とは存じますが、本校は今年度をもちまして閉校となります。昭和46年兵庫医科大学初代理事長森村茂樹先生によって武庫川高等看護学院として設立され、平成13年4月に兵庫医科大学附属看護専門学校に移行されました。その間、38年の永きにわたり看護師の育成のニーズに応えて参りましたが、一昨年前、神戸ポートアイランドに兵庫医療大学が開校されたことに伴い今年度をもちまして閉校することになりました。従いまして、この卒業式が最後になり、我々教職員にとりまして特別な感慨を持って出席させていただいております。卒業生の皆さんに取りまして、後輩がいなかったこの一年、随分寂しかったと思います。しかしより一層クラスのみんながひとつにまとまったという気がします。

さて、皆さんはこの3年間、多領域にわたる専門知識の修得を強いられ、果ては社会人、医療従事者としての躰やマナーを厳しく教育されてきました。それはおそらくこれまでの生活からは想像もできなかったことでしょう。しかし、その結果が今日の卒業式に、そして国家免許獲得、さらに社会で通用する医療従事者、即ち看護のプロとしての活躍につながるのです。子供は親の背中を見て育つ、学生は先生の背中を見て育つといわれます。我々教職員はそういう思いを胸に、この3年間皆さんと接し共にがんばってきました。いずれ皆さんが先輩となったときに、後輩に信じて頼られる背中を見てほしいと思います。今、皆さんはこの3年間の思い出が走馬灯のように頭の中をめぐっていることと思います。67科目におよぶ講義とテスト。1035時間に及ぶ病院での臨地実習。患者さんや先輩看護師に気を使いながら、時には涙を流す場面もあったかと思いますが、よくがんばりました。そして学校行事の数々。まず1年次の就職式、ナースキャップをいただきキャンドルをもって誓いの言葉を述べられました。医療の現場でくじけそうになった時、あの感激を思い出してください。そして学校祭。1年次のテーマ「キャッチ・ザ・ウェーブ」では、一つ一つの難しい学習の波を乗り越え、自分自身を成長させて素晴らしい看護師になろうと誓いましたね。2年次の「ラブ&ピース 千の風になって届けます」は、あと1年で閉校されることから、例えこの学校祭がなくなっても、この看護専門学校で培った「愛と平和の看護魂」を、千の風に乗せて多くの人たちに届けたい。そのために、全員一丸となってこの形での最後の学校祭を盛り上げるというくれました。模擬店やイベントでは、学校祭の目的である「活動を通して皆で協力して、1つのことをやり遂げる大切さを学び、協調性を培う機会」になったでしょうか。多人数が共通の目的で作業を行うことは、楽しい部分もありますが、ある種のわずらわしさもあると思います。それは個々の価値観、人生観など異なるわけですから、ある意味で当然ともいえます。皆さんが目指した看護という仕事は、日常的に人と人とのかかわりの中で行われます。他人を理解し、時には共感し、協調する姿勢が必要です。その繰り返し、人間関係スキルの向上とともに、自分自身を人として成長させてくれるのです。3年次は学校祭のかわりに研修旅行にいきました。長島愛生園と岡山県精神科医療センターを訪問し、人の尊さを学びました。その折、国家試験の合格祈願に金羅麗さんにおまいりました。真夏の太陽を浴びながら必死に階段136段を登りきりました。先日の国家試験でそのご利益があったと確信しています。

就職後しばらくは、今までの生活とのギャップにとまどい、特に臨地の現場では、学校で学んだ事が生かされなくてリアリティショックに陥ることも多々あると思います。人間関係に悩むこともあるでしょう。しかし簡単に挫折しないでいただきたい。皆さんはこの3年間で多くのいやなこと、辛いことも経験したはず。「わんぱくでもいい、たくましく育ってほしい」と我々は願ってきました。そして見事に乗り越えてこられたから今があるのです。一人でよくよくしても道は開けません。解決できない時は他人の力を借りてください。「窮すれば通ず」必ず支えになってくれる誰かがいます。いやなこと、辛い事があったときは、「どんなに辛い涙でもいつかは乾く時が来る」という言葉を思い出してください。

そして「明けない夜はない」といわれるように必ずやってくる夜明けを、自分の選んだ道を信じて精進してください。医療を取り巻く状況は大変厳しくなっています。救急患者のたらい回し、医療の地域格差、産科・小児科・救急医療の危機等、毎日のようにメディアは伝えています。どのような状況下におかれてもナイチンゲールの「自らの責任を持って、看護の独自性に誇りを持つ」という基本的な姿勢、態度をしっかり身につけてください。「看護師の社会的評価は看護師自身の行動に負うものである」を忘れず誇りを持ち続けて末永くご活躍下さい。皆さんのこれからの人生が幸せであることを願って卒業の祝辞とさせていただきます。



## 規程等の制定・改正 (規程等の全文は学内ネットに掲載)

No.	項目	制定・改正の趣旨	制定・改正日
1	兵庫医科大学学則	○緊急医師確保等の施策に伴う入学定員及び総定員の増員の改正 ○臨床医学系講座の改正(別表1) ・地域総合医療学及び腸管病態解析学(寄附講座)の設置(平成20年10月7日から適用) ・地域医療学(寄附講座)の廃止 ・救急・災害医学・地域救急医療学(寄附講座)及び機能再生医療学(寄附講座)の設置 ○モデル・コアカリキュラム導入に伴う授業科目等の変更の終了に伴う別表2の改正	平成21年4月1日改正
2	兵庫医科大学大学院学則	○授業科目(地域総合医療学)の追加 ○先端医学研究所発生・生殖部門廃止に伴う授業科目(発生生殖医学)の削除 ○先端医学研究所細胞移植部門に係る授業科目を造血幹細胞再生医学に変更 ○授業科目(医事法制)の削除 ○各授業科目の単位数変更のための改正	平成21年4月1日改正
3	教務に関する規程	○不正行為があった場合は留年とすることを明記 ○6学年次に係る入学から通算12年間の在学年限を削除 ○再試験受験を有料化するための改正 ○モデル・コアカリキュラムの導入に伴う授業科目及び単位数の変更を現状に合わせるため改正	平成21年4月1日改正
4	兵庫医科大学国際交流センター規程	教育・研究の国際交流の推進を目的として、海外の大学との交換学生・外国人研究者の受入れを行う部署としてセンターを設置するため制定	平成21年4月1日制定
5	兵庫医科大学リサーチ・アシスタントに関する規程	文部科学省の補助事業名変更に伴う改正	平成21年4月1日改正
6	先端医学研究所規程	「発生・生殖部門」の廃止及び「アレルギー疾患研究部門」の設置に伴う改正	平成21年4月1日改正
7	診療録あり方小委員会	構成員に新たに「その他病院長が必要と認めた者」を追加するための改正	平成21年2月19日改正
8	病院規程	中央診療施設の総合診療部を削除し、診療部の内科に総合診療科を加えるための改正	平成21年3月24日改正
9	病院助手取扱内規	在職期間を1年間に変更し、通算10年まで更新できるよう改正	平成21年4月1日改正
10	兵庫医療大学学則	○学費を2期納入制にするための改正 ○保健師助産師看護師学校養成所指定規則の改正に伴う改正 内容(授業科目「総合看護」を「統合看護実習」に変更・第1学年開講科目「基礎看護学実習」は開講しない・科目区分欄の表記を一部削除する等)	平成21年4月1日改正
11	兵庫医療大学放射線障害予防規程	RI実験センターの稼働に伴い放射線同位元素等の取扱及び管理に関する事項を制定	平成21年4月1日制定
12	兵庫医療大学放射線障害予防委員会規程	兵庫医療大学放射線障害予防規程第9条に基づき委員会の構成及び運営について制定	平成21年4月1日制定
13	兵庫医療大学RI実験センター規程	兵庫医療大学RI実験センターの運営に関する必要な事項を制定	平成21年4月1日制定
14	兵庫医療大学RI実験センター運営委員会規程	兵庫医療大学RI実験センター規程第7条第2項に基づき運営委員会に関する事項を制定	平成21年4月1日制定
15	兵庫医療大学倫理審査委員会規程	文部科学省通知「臨床研究に関する倫理指針の改正」に則り倫理審査委員会規程を改正	平成21年4月1日改正
16	兵庫医療大学教育委員会規程	教務委員会と総合教育委員会を一本化し、医療大学と医科大学の連携教育に関する企画・調整・運営について機能強化を図るため制定	平成21年4月1日制定
17	兵庫医療大学キャリアデザインセンター規程	就職活動支援を中心としたキャリアデザイン教育支援業務を遂行するため「キャリアデザインセンター」を設置するため制定	平成21年4月1日制定
18	兵庫医療大学キャリアデザイン委員会規程	「キャリアデザインセンター」の目的を達成するため委員会を設置するため制定	平成21年4月1日制定
19	裁判員制度に係る特別休暇に関する取扱内規	「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」に則り、本人の教職員が裁判員に選任された場合に休暇を付与するため制定	平成21年4月1日制定
20	兵庫医科大学病院奨学金貸与規程	兵庫医科大学での奨学金貸与申請状況が貸与枠を超えるため、各学年最大60名とするための改正	平成21年4月1日改正
21	兵庫医科大学篠山病院奨学金貸与規程	兵庫医科大学の在学学生で卒業後篠山病院で看護師・助産師の業務に従事しようとする者の奨学金について制定	平成21年1月26日制定
22	経理規則	兵庫医科大学開学、看護専門学校閉校及び篠山キャンパス組織変更に伴い別表1を改正	平成21年4月1日改正
23	経理細則	兵庫医科大学開学、看護専門学校閉校及び篠山キャンパス組織変更に伴い別表2を改正	平成21年4月1日改正
24	固定資産及び物品調達規程	物流センター及び神戸キャンパスオフィスが行う物品調達業務等を附則に明記する改正	平成21年4月1日改正
25	学校法人兵庫医科大学事務組織規程	○篠山病院とさきやま老人保健施設の事務組織を篠山事務部として一体化し包括的運営を行うための改正 ○神戸キャンパスオフィス広報グループに情報システム関係業務を加え、研究支援に対応するため研究支援グループを新設するための改正	平成21年4月1日改正

兵庫医科大学 兵庫医科大学病院 学校法人兵庫医科大学 学校法人兵庫医科大学

## 理事・評議員の異動

### 理事

**就任** 野口 光一 [平成21年4月1日付]  
難波 光義 [平成21年4月1日付]

**辞任** 山村 武平 [平成21年3月31日付]  
谷澤 隆邦 [平成21年3月31日付]  
島 博基 [平成21年3月31日付]

### 評議員

**就任** 関 誠 [平成21年4月1日付]  
越久 仁敬 [平成21年4月1日付]  
山田 繁代 [平成21年4月1日付]  
難波 光義 [平成21年4月1日付]

**辞任** 山村 武平 [平成21年3月31日付]  
谷澤 隆邦 [平成21年3月31日付]  
島 博基 [平成21年3月31日付]

**退任** 村田 宏雄 [平成21年3月31日付]  
西崎 知之 [平成21年3月31日付]



野口 光一

昭和31年生まれ  
昭和54年 3月 京都大学工学部原子核工学科卒業  
58年 3月 大阪大学医学部専門課程卒業  
平成元年 5月 医学博士(大阪大学)  
昭和58年 6月 大阪大学医学部附属病院臨床研修医  
59年 7月 市立伊丹病院整形外科医員  
60年 7月 関西労災病院整形外科医員  
平成元年 4月 文部科学省特別研究員  
6月 大阪大学医学部解剖学第二講座助手  
8月 米国立衛生研究所交換研究員  
3年 9月 和歌山県立医科大学解剖学第2講座助教授  
6年 4月 兵庫医科大学解剖学第二教授  
9年 4月 兵庫医科大学先端医学研究所教授(生体防御システム研究部門担当)兼任  
11年 1月 兵庫医科大学先端医学研究所教授(生体防御部門担当)兼任  
19年 4月 兵庫医科大学教務部長併任  
19年10月 兵庫医科大学解剖学神経科学部門教授  
21年 4月 兵庫医科大学教務部長併任(再任)



難波 光義

昭和25年生まれ  
昭和51年 3月 大阪大学医学部医学科卒業  
58年 5月 医学博士(大阪大学)  
51年 7月 大阪大学医学部附属病院ジュニア非常勤医員  
54年 1月 大阪大学医学部附属病院シニア非常勤医員  
58年10月 英国ロンドン大学ロイヤルホストグラデュエートメディカルスクール研究員  
60年 7月 大阪大学医学部附属病院シニア非常勤医員  
60年11月 大阪大学医学部助手(第二内科)  
平成元年 4月 健保連 大阪中央病院 内科医長  
2年 7月 大阪大学医学部助手(第二内科)  
9年 4月 大阪大学医学部講師(第二内科)  
12年 1月 兵庫医科大学内科学第二助教授  
13年 4月 兵庫医科大学総合内科学助教授  
15年 1月 兵庫医科大学総合内科学糖尿病科教授  
16年12月 兵庫医科大学内科学糖尿病科教授  
18年 2月 兵庫医科大学病院地域医療・総合相談センター長兼任  
21年 4月 兵庫医科大学病院副院長併任  
学校法人兵庫医科大学経営企画室長兼任



関 真

昭和21年生まれ  
昭和46年 6月 東京大学農学部畜産獣医学科卒業  
48年 3月 東京大学農学系大学院獣医学専門修士課程修了  
平成 5年10月 医学博士(兵庫医科大学)  
昭和49年 4月 兵庫医科大学解剖学第一講座助手  
51年 4月 兵庫医科大学解剖学第一講座講師  
59年 4月 兵庫医科大学解剖学第一講座助教授  
平成 8年 8月 兵庫医科大学解剖学第一講座教授  
19年10月 兵庫医科大学解剖学細胞生物部門教授  
21年 4月 兵庫医科大学入試センター長併任



越久 仁敬

昭和34年生まれ  
昭和58年 3月 京都大学医学部医学科卒業  
平成 4年 1月 医学博士(京都大学)  
昭和58年 6月 京都大学胸部疾患研究所附属病院 研修医  
60年 6月 京都大学胸部疾患研究所附属病院医員  
64年 1月 ケース・ウェスタン・リザーヴ大学(医学部呼吸器科)研究員  
平成 3年10月 京都大学胸部疾患研究所附属病院医員  
4年 1月 東京都神経科学総合研究所流動研究員  
5年 1月 京都大学胸部疾患研究所臨床生理部門助手  
10年 4月 京都大学再生医学研究所助手  
12年 1月 京都大学医学部非常勤講師  
16年 5月 兵庫医科大学非常勤講師(兼任)  
17年 4月 兵庫医科大学生理学第一講座教授  
19年10月 兵庫医科大学生理学講座生体機能部門教授  
21年 4月 兵庫医科大学学生部長併任



山田 繁代

昭和20年生まれ  
昭和42年 3月 大阪大学医学部附属看護学校卒業  
42年 6月 大阪大学医学部附属病院  
49年 4月 兵庫医科大学病院第一外科病棟看護主任  
50年 4月 兵庫医科大学病院第一外科病棟看護婦長  
平成 5年10月 兵庫医科大学病院救命救急センター看護婦長  
7年 1月 兵庫医科大学病院看護副部長  
7年 4月 兵庫医科大学病院看護部長  
16年 4月 兵庫医科大学病院副院長併任  
19年11月 兵庫医科大学附属看護専門学校校長併任  
21年3月閉校に伴い学校長併任を解く  
21年 4月 兵庫医科大学病院副院長併任(再任)

### 懲戒処分について

本学生理学講座生体情報部門教員が研究旅費を不正に使用したことについて、兵庫医科大学就業規則に基づき平成21年2月23日付で懲戒処分を行いました。

# 卒業生紹介



第5期生  
飯島尋子さん (旧姓:中岡)

兵庫医科大学病院超音波センター教授  
同センター長 (兼任)  
兵庫医科大学内科学肝・胆・膵科教授 (兼任)

Imperial College Cosgrove 教授、トロント大学Wilson 教授と共に

## 近況

平成17年に兵庫医科大学に戻り、消化器内科、特に肝臓病を専門として、日々臨床、教育、研究を行っています。ここ10年は、メタボリックシンドロームのうち脂肪性肝炎の診断と治療の開発にも力を入れ、世界初の造影超音波検査による非侵襲的診断法を確立し発表しました。さらに医師再就業支援事業においても兵庫県医師会や日本肝臓学会、日本消化器病学会の委員として活動しており、この取り組みを本学に還元したいと考えています。また、地域医療との連携の一環として超音波センターでのオープン症例検討会を3月から開始しました。是非学生、地域の先生方のご参加をお待ちしております。

## 学生時代

学生時代はテニスに打ち込み、365日テニスコートか武庫川の河川を走っていました。青森県での試合中の台風による浸水も良い思い出です。テニスを通じて知り合った他大学の友人とは現在も学会やプライベートで交流があり、大学の先輩や同僚との出会いは人生の宝になっております。授業では、ボリクリで成績が悪かった私たちのグループは岡本教授 (旧第一外科) に夏休みの再ボリクリを課せられ、それでもなお成績が悪く大層叱られたことを懐かし思い出します。

## 略歴

- 昭和58年 3月 兵庫医科大学卒業
- 6月 兵庫医科大学旧第三内科入局
- 平成 8年 4月 同助手
- 平成12年 9月 東京医科大学消化器内科講師
- 平成15年11月 University of Toronto Toronto General Hospital 放射線科客員教授
- 平成17年 4月 兵庫医科大学病院中央医療画像部門助教授
- 平成17年 6月 兵庫医科大学内科学肝・胆・膵科助教授 (兼任)
- 平成20年 4月 兵庫医科大学病院超音波センター教授、同センター長、内科学肝・胆・膵科教授 (兼任)

## 卒業後に学んだこと

卒業後、旧第三内科に初代女性医師として入局しました。当時、女性医師は約10%と少なく、私自身も最初は入局を断られました。しかし入局後、同僚看護師や友人たちにも助けられ何とか研修を終了し、昭和61年に本学で初めて肝癌の内科的治療を行うべく故 東野教授のご許可を得て久留米大学、東京大学に国内留学し、習得した手法を本学に導入しました。その後も肝臓学の先生方との交流が深まったことが縁で、トロント大学 Burns教授に招聘され、夫や家族の寛大な理解のもとカナダに単身留学しました。カナダでの多くの出会いや、仕事や趣味を通じての友人との交流は私の人生に大きな影響を与えております。

## 在学生の皆さんへのメッセージ

卒後臨床研修が終了したら、是非本学病院に戻ってきて欲しいと思います。臨床だけに偏らず、研究という違った視点からも医学を学ぶことで幅広い医師になれると思うからです。また、多くの先輩や後輩たちと力を並べて日々の診療の中から基礎的・臨床的研究の中から少しでも患者さんの役に立つことを見いだす喜びもあります。最近エビデンスばかり重要視されますが、医師と患者さんが互いに思いやりをもてるような良い関係を築ける、また患者さんの視点に立った医療ができる医師になって欲しいと思います。

## 略歴

- 昭和54年 国際基督教大学入学
- 昭和56年 Singapore National University 留学
- 昭和58年 国際基督教大学卒業
- 平成 2年 兵庫医科大学卒業 兵庫医科大学病院第4内科臨床研修医
- 平成 4年 兵庫医科大学大学院入学
- 平成 8年 兵庫医科大学第4内科医員
- 平成 9年 New South Wales 大学visiting fellow
- 平成11年 博士号取得 兵庫医科大学消化器内科助手
- 平成16年 兵庫医科大学内科学下部消化器科講師
- 平成18年 兵庫医科大学退職・開業、同大学非常勤講師

きることが、私にとっての大切な宝物となっています。

## 卒業後

平成2年に兵庫医科大学第四内科へ入局いたしました。動機は至って単純です。故下山孝教授の病棟回診が簡潔明瞭かつ短時間で終了され、これはよいと思ったのが最初です。他にやる事が多すぎて回診時間が短いことを知った時にはあとの祭でしたが、研修医時代に始まり、20年も前ですが、消化器全般のみならず、接遇・安全管理・病診連携・インフォームドコンセントなど、医療に対する基本的な態度についてご指導いただきました。すべてのことが、現在進行形で私の診療の規範となっています。クローン病を専門にすることも、研修医時代に下山先生から命じられたことが始まりでした。ご縁というのは、時には大変奇妙なものですが、いろいろな場面で大変重要であったと思います。

## 今後の期待とメッセージ

兵庫医科大学は私学特有ののんびりしたところもありますが、患者さんの立場で物事に取り組むことのできる人物が多いと感じています。今の世の中で、医業を選択することは、決して安穩無事を保証されるものではありません。そのような状況でも、みなさんは時代に即したトータルケアを実現できる能力を潜在的にお持ちであることを憶えておいてください。とことん納得できる医療をめざしたとき、それは普遍となります。同じゴールを目指す者として、20年後にもう一度みなさんとお話させていただきたいです。兵庫医科大学での日々は私にとりまして大変貴重な経験でした。その礎の上に現在の私がありますことを、心から感謝しています。



第13期生  
小坂正さん

山川医院 院長

## 近況

平成18年に兵庫医科大学内科学下部消化器科講師を辞し、伊丹市柏木町で「山川医院」を継承開業しております。在職中は上部・下部消化器科、三輪洋人・松本誉之両教授をはじめ、消化器内科の先生方には大変お世話になりました。あらためてお礼申し上げます。当院は山川小児科医院として昭和34年に開設されました。私の妻の実家にあたります。自分と同じ年の医院なので感慨深いものがあります。現在の建物は昭和40年代からで、3丁目の夕陽にでてるような小さな診療所です。当院の特色は、地域医療と広域的な炎症性腸疾患治療です。子供の頃からかかりつけという方がほとんどで、当初は戸惑いもありましたが、ようやく大きな声で「おだいじに」と言えるようになりました。ご近所さんの健康を守りながら、元気にすごしていただくことを目標としています。他方、大学病院時代からの専門性をいかした「クローン病外来」を開設しています。軽症から中等症までですが、約120名のクローン病患者さんを診察しています。近隣はもとより、遠くは和歌山県や福井県からも受診されています。夜診の時間帯や仕事帰りに診察可能で、予約や変更はインターネットメールを利用しています。また、SNSを通じて情報を発信し、診療情報の提供を一元的に行うことも可能になりました。患者さんとじっくり話す時間をもてるようになり、本当の意味でのオーダーメイド治療ができつつあると感じています。

## 学生時代

4年制大学を卒業後に医学部に入り直しましたので、同級生といってもほとんどは年下の学生さんばかりでした。あれから30年近く経ちました。今ではみなさん立派になられ、それほど大きな違いはなくなりました。学生時代はもとより、そんな同級生達と一緒に、今、いろいろな話がで

# 職場 REPORT



質実剛健・  
外科道まっしぐら

## 兵庫医科大学

# 外科学 肝・胆・膵外科

## 外科 (肝・胆・膵外科) とは

外科 (肝・胆・膵外科) は文字どおり、肝臓・胆道・胆嚢・膵臓を中心として、一般外科、内視鏡外科手術を中心に研究・診療・教育をおこなっています。この領域は高度な技術・経験・知識が要求される非常に専門性の高い領域であり、常に日進月歩の真っ只中にあり、外科の中でも特に最先端の内容が多く含まれています。

肝胆膵外科・内視鏡外科といえば技術・経験・知識プラス体力と考えられがちですが、実は一番大切なのは「情熱」です。いろんな状態の患者さんを目の前にして、「この患者さんを絶対に治すのだ」「絶対に元気で家族のもとに帰っていただくのだ」という情熱が第一義であり、あとはこれに比べれば補足的なものであると考えています。私たちは飾ることはあまり得意ではありません。肝臓という臓器は、「沈黙の巨人: Silent Giant」といわれています。私たちの教室は、おなか減っていても胸はいつも憧れでいっぱい、「質実剛健」をめざしています。

## 当科の特徴

肝胆膵外科高難度手術修練施設にも認定され、肝臓・胆道・胆嚢・膵臓の悪性腫瘍を中心に多くの高難度の手術を毎週実施しています。また、多くのあらゆる種類の内視鏡外科手術をおこなっています。肝臓移植をはじめ、多くの拡大手術もおこないますが、逆に早期の癌・良性疾患には低侵襲治療として内視鏡手術を積極的におこな

動物ラボ (学外)にて

術は厚生労働省から先進医療認定施設にも指定されています。

研究面でも最先端の研究を積極的に行い、これまで2編のNature Medicineを筆頭に多くの情報発信を行ってきました。最近の臨床応用例としては、肝切除術はすべて3Dコンピューター画像解析に基づく肝切除シミュレーション・ナビゲーション (切除体積・脈管との関係・肝切除設計図) を実施、患者さんの手術前説明にも使用して理解を深めていただいています。また、これまでも多くの医局員がハーバード、コロンビア、ニューヨーク、メルボルン、UCLAなど多くの海外留学を経験し、現在もサンディエゴ、ノースカロライナに留学中であり、臨床と研究を支えています。

## 熱い教室です

複雑・高難易度の疾患が多く、これまで医局員一丸となって治療にあたってきました。「いざ鎌倉」で、困ったときには何をいっても駆けつけ、助け合う精神が生きています。質実剛健を旗印とし、がっちりスクラムを組んだ、仲のよい外科教室であり続けたいと思っています。



医局旅行 (蔵王)



## 「出産」というかけがえのない体験を支援したい

助産師 主任 | すえなが まり さん

### 兵庫医科大学病院

## 看護部6階東病棟

### 緊張感が伴う病棟

6階東病棟では主に妊産婦の看護を行っています。産科は「生命の誕生」に関わる診療科で、喜びが多いのですが、大学病院という役割上、ハイリスクの患者さんが多くおられます。容態が急変したり、他院からの重篤患者さんが搬送されたり、定期的手術に加えて緊急手術を日常的に行うなど、常に緊張感が伴う病棟です。看護師・助産師は手術室に患者さんと一緒に入室し、ベビー誕生の場に立ち会い、母子の看護を行っています。また、残念ながら無事に出産が叶わなかったというような悲しいケースもあり、患者さんやご家族に対するグリーフケアにも携わっています。明るくて元気なスタッフが、患者さんには丁寧に親身に寄り添った対応を心がけています。

### 8年ぶりの臨床復帰で「リアリティショック」を経験

昨年まで8年間、「母性看護」を専門に看護教員として教育に携わっていました。現在は病棟主任として妊産婦の看護に日々奮闘していますが、8年ぶりに臨床復帰した時は何もかもに戸惑いを感じました。外から見てみると、実際に自分が行うことではかなりのギャップがあり、新人看護師の多くが経験すると言われる「リアリティショック」を改めて経験しました。しかし、患者さんの「ありがとう」という言葉や、赤ちゃんを抱いて幸せいっぱい笑顔を見ると、「臨床に復帰してよかった」と心から思います。悩んだり迷ったりした時は自分の中に溜め込まずに、親しい友人や先輩に話を聞いてもらっています。また、趣味の着物を着てコンサートや観劇に出かけて、非日常の空間に身を置くことで気持ちの切り替えを行っています。

### かけがえのない体験をサポートしたい

日本では少子化が叫ばれて久しいのですが、「子供が生まれる」というのは、家族にとってとてもメモリアルでスペシャルな出来事です。その体験をか

かけがえのないものとして、その家族の人生に刻み込まれるよう、サポートすることが私たち産科スタッフの大きな役割だと考えています。

「辛く、しんどかった」という思いが、「頑張れた」「みんなの励みや祝福の中で出産することができて幸せ」というような、肯定的なものになるよう、声のかけ方や環境作りに気をつけています。



### 助産師の専門性を活かしたい

現在はハイリスクの妊産婦の看護が中心で、助産師の数も少なく、助産師の専門性が発揮しにくい環境にあります。助産師の専門性とは、妊娠期から産褥期まできめ細かい保健指導を行い、できるだけリスクを排除して健やかな経過をたどれるよう支援することです。現状は、マンパワー不足や助産師の経験不足などから、十分に保健指導ができていない状態です。今後、助産師全員が丸となり、さらに知識や技術を磨き、保健指導の徹底ということを目的に、助産師外来開設に向けて努力していきたいと考えています。



## 心身ともに危機的な状況にある患者・家族の方々に、知識に裏づけられた・温かい心のこもった看護を提供できる看護師を育てたい

療養支援看護学(急性) 教授 | あみじま 網島 ひづる さん

### 兵庫医療大学

## 看護学部(療養支援看護学)

### 療養支援看護学とは

療養支援看護学は、急性、慢性、がん、精神看護学などの分野から成り、それぞれが特徴のある講義・演習を行なっています。私は「成人看護学概論」「急性看護援助論」「成人看護技術演習」「クリティカルケア論」「成人看護学実習I(急性)」などの科目を担当しています。これらの科目は2年次～4年次に配当されています。内容は、健康状態の急激な変化により生命の危機的状況にある人、あるいは手術を受ける人とその家族が危機状況を乗り越え、生活を再構築できるよう援助するための理論や方法などです。慢性では、慢性疾患や障害を持ちながら生活している人とその家族がセルフケア能力を高め、生活と療養のバランスを保ちながら最適な健康状態で社会生活できるよう援助するための理論や方法を、また、がん看護学ではがん罹患の特殊性を理解し患者と家族に対する理論や援助方法、精神看護学ではこころの健康の概念や精神保健福祉の理解を深め精神障害者・家族への支援のための理論や方法を教授しています。学生たちにとってイメージが難しく専門的な授業内容を、わかりやすく理解しやすいように内容の組み立て・視聴覚教材などを工夫しています。また、教員間のコミュニケーション、教授方法に関する情報交換も活発であると感じています。今後もよりいっそうの教員間の交流を図りたいと思います。



後列左から平岡助教・佐藤助手・山本講師・大谷助教・高山助教・小関講師  
前列左から松本講師・鈴木教授・佐藤副学長・新井教授

### 学生の個性を引き出し学生が自ら成長していくことができる力を

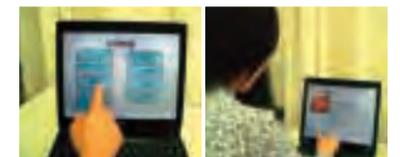


左から網島教授・大田准教授

本年度、私が担当する「成人看護学実習I(急性)」(3年後期～4年前期)をはじめとする8科目の臨地実習が始まります。急性の実習では周手術期にある患者を受け持ち手術前後の看護を学びます。学生は学内の講義、演習で学んだ知識・技術を統合させて看護ケアを展開しなければなりません。学生にとって課題も多いですが、臨床での多くの経験は人間的な成長と看護への深い理解を促します。これまでの私の教育活動を振り返っても、効果的な実習となるためには、学生一人ひとりの個性や学習度に合わせた指導をすることが重要であると感じています。また、臨地実習の場である兵庫医科大学病院の指導者・スタッフの皆様との連携はかかせません。どうぞよろしくお願いいたします。

### 患者さんと家族の皆様の療養を支援する研究を

以前より手術後の患者さん、がん患者・家族の皆様の療養生活を支援するための情報技術を活用した学習システムを、医師、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、心理療法士、情報などの専門家の方々とグループで開発しています。現在は、兵庫医科大学病院でも研究協力を得て、グループで、外来化学療法を受ける方々の生活を支援する情報提供・相談システムの開発に関する研究を進めています。



タッチパネル型ノートPC

## 結束力が強い部です

**柔道部** 主将 5年生 西川 宏樹さん

現在13名が在籍し、平成記念会館柔道場で毎週水曜日に2時間程練習しています。部員一人ひとりの意見を大切にしたいと考え、何か心配事があればすぐに相談してもらえるような環境作りに取り組んでいます。

先輩・後輩に関係なく仲が良く、結束力が強い部です。練習後に皆でご飯を食べたり、映画を観たり、たまにお酒を飲みに行くこともあります。毎年、西医体の後には旅行もしています。去年の大学祭ではカラオケ大会第2位、総合で第3位を取りました。この春、6年生の2名が卒業しました。記念に、2人の人形を在校生で制作し贈りました。

西医体を含め、年に3回ほど大会に出場しています。これからも良い成績を残せるように、頑張っていきたいと思います!



## 第1期生によって創設された歴史のある部です!

**卓球部** 主将 4年生 松尾 祥平さん

現在12名が在籍し、週3回、平成記念会館卓球場にて練習をしています。少人数ですので、先輩・後輩に関係なく話をする機会が多く、コミュニケーションは良好です。卓球部は第1期生によって創設された歴史のある部です。多方面で活躍されるOB・OGが沢山おられ、卓球部コンパの際にも多くの方々が来てくださいます。



年に4回、大きな大会に出場

しており、3月には徳島で行われた医療系大学合同の一年で最も大きな大会である第69回西日本医歯薬学生卓球大会に参加しました。試験がある時期には、練習日程の調整などが大変ですが、メリハリをつけて活動するようにしています。

昨年度から兵庫医療大学卓球サークルとの連携が始まり、練習試合などを行っています。今後も兵庫医療大学卓球サークルとの交流を深め、両大学の課外活動の発展の一翼を担いたいと思っています。



## 兵庫医科大学アーチェリー部と交流を深めています

**アーチェリー部** 部長 看護学部 3年生 金本 彩奈さん

現在7名が所属し、兵庫医科大学アーチェリー部と連携して活動しています。練習は週に2日、平成記念会館横の射場で行い、うち1日は兵庫医科大学アーチェリー部との合同練習です。ミーティングや部会も月に一度のペースで行っています。重要なことを決める時には全員で話し合い、兵庫医科大学アーチェリー部にも相談するようにしています。



大学間、先輩・後輩に関係なくアットホームな雰囲気ですが、練習中はけじめをつけています。兵庫医科大学の学生とは講義や試験のことなど学業の面でも様々な情報交換をしています。

5月には福岡県に遠征して他大学との合同試合を行う予定をしており、それに向けて練習しています。これからも兵庫医科大学アーチェリー部と交流を深め、また様々な試合に出場して入賞を狙っていきたいです!

## 実践力を高めていきたい

**バスケットボールサークル** 代表 リハビリテーション学部理学療法学科 3年生 西村 彩美さん

現在46名で活動しており、定期的に体育館でゲーム中心の練習を行っています。「バスケがしたい!」「バスケが大好き!」というメンバーが集まっているので、楽しんでプレーしています。



男女ともに和気あいあいとした雰囲気です。年に数回、合宿を行うなどして、練習以外の部分でもメンバーが互いにコミュニケーションを取れるようにしています。今後は、練習試合をはじめとした他大学との試合を増やし、実践力を高めていきたいと思っています!





# 神戸会心

三宮駅徒歩10分、ハイグレードタワー誕生

## 旧居留地最高層タワー。

神戸の魅力を我がものにする「アーバンライフ神戸三宮ザタワー」。  
フレンチ、イタリアン、中華、懐石…。  
美食家や建築家たちを満足させる名店や今風の創作レストラン、  
名だたるブティックなどもアローゼットのような感覚でつるあえる。  
神戸の旧居留地に誕生します。  
楽しみを自由にコーディネートし、余すところなく満喫できるステージです。  
■神戸の旧居留地内における最高の眺望 不動産経済研究所調べ(平成23年9月現在)



「マンションギャラリー」は、  
プラザロード東沿い、神戸市役所斜向かい  
お車でこの場所のお車は、神戸市三宮駅東口までご利用ください。

■物件概要 ●名称/西宮北口昭和園アーバンライフ ●所在地/兵庫県西宮市南昭和町1-170-2(住居表示:南昭和町8-10) ●交通/阪急電鉄神戸線「西宮北口」駅徒歩5分 ●用途/第一種中高層住居専用地域 ●敷地面積/1,008.01㎡ ●構造/鉄骨コンクリート造地上6階、地下1階 ●総戸数/21戸 ●全戸販売予定/47戸 ●販売価格(税込)/2LDK/71.40㎡(1F)/5,200万円・3LDK/81.64㎡(1F)/6,500万円・3LDK/92.55㎡(1F)/7,800万円・3LDK/102.01㎡(1F)/8,500万円 ●住戸専有面積/70.11㎡~100.21㎡ ●ラウンジルーム専有面積/0.47㎡~0.55㎡ ●エントランス・玄関・外置庫専用面積/0.74㎡~1.33㎡ ●合則専用面積/71.40㎡~102.01㎡ ●バルコニー面積/14.13㎡~19.75㎡ ●サードフロア専用面積/1.85㎡ ●専有面積/1.37㎡ ●採取り/2LDK・3LDK ●駐車場/地下駐車庫16台:使用料(月額)17,000円~22,000円 ●自転車庫/3台:使用料(月額)300円・500円 ●ミニバイク庫/3台:使用料(月額)1,000円 ●竣工/平成21年3月 ●入居/即入居可 ●建築確認番号/第KKK00711720号(平成20年4月23日) ●分譲後の権利形態/土地は専有面積持分割合による所有権の共有、建物には区分所有 ●管理形態/委託管理:入居後管理組合を結成していただき、管理会社との間で管理委託契約を締結していただきます。 ●管理費(月額)/16,070円~22,900円 ●修繕積立金(月額)/3,570円~5,100円 ●修繕積立一時金/357,000円~510,000円(付随一時金) ●管理会社/アーバンライフ株式会社 ●設計/監理/南高屋村建設株式会社 ●建築士事務所 ●施工/南高屋村建設株式会社 ●取引条件有効期限/平成21年3月31日 ●先着順申込受付 ●申込場所/現地販売センターまで特約いただいた(印)・印鑑(蓋印)と身分証明書を特約ください。先着順申込につきご希望の住戸が売約済の場合がございます。あらかじめご了承ください。

■アーバンライフ神戸三宮ザタワー全体概要 ●所在地/兵庫県神戸市中央区加納町4丁目333番地(地番) ●交通/阪急神戸線「三宮」駅徒歩10分、阪急神戸線「三宮」駅徒歩10分、阪神本線「三宮」駅徒歩10分、神戸新交通・ポートライント線「買気センター」駅徒歩6分、神戸市営地下鉄海岸線「三宮」駅徒歩8分、神戸市営地下鉄西神・山手線「三宮」駅徒歩11分 ●周辺施設/商業施設 ●敷地面積/4,096.49㎡ ●建築面積/2,703.33㎡ ●延床面積/25,620.96㎡ ●構造/鉄骨コンクリート造(一部鉄骨造)地上34階地下1階建て、塔屋1階建て ●総戸数/住戸271戸(他店舗7戸) ●駐車場/敷戸数に対して自北式平面駐車場143台/月賃定額料27,000円~35,000円 ●バイク庫/敷戸数に対して20台/月賃定額料1,000円 ●自転車庫/敷戸数に対して271台/月賃定額料200円 ●管理形態/区分所有者全員により管理組合を結成し管理会社に委託予定 ●建物完成/平成21年12月中旬予定 ●お引渡し/平成21年12月下旬予定 ●建築確認番号/第SN107-00031号(平成19年7月6日)、第SN107-01236号(平成20年2月24日) ●事業主(売主) ●販売代理(代) ●アーバンライフ株式会社 ●国土交通大臣免許(1)第7156号(社) ●不動産協会会員(社) ●近畿地区不動産公正取引協議会加盟(本部)7542-0381 ●大阪府中央区南船場4-4-3(〒550-0044)1051 ●事業主(売主) ●和田興産株式会社 ●国土交通大臣免許(1)第7156号(社) ●不動産協会会員(社) ●兵庫県不動産取引促進委員会(社) ●近畿地区不動産公正取引協議会加盟(本部)750-0025 ●神戸市中央区東町通4丁目2-13(TEL:078-361-5316) ●販売代理(代) ●三豊地所リアルエステートサービス株式会社 ●国土交通大臣免許(1)第1512号(社) ●不動産協会会員(社) ●不動産流通振替協会会員(社) ●首都圏不動産流通振替協会加盟 〒230-0006 大阪府北区天満橋1-8-30 OAPタワー ●設計/監理/アーバンライフ株式会社 ●一級建築士事務所 ●施工/分社/山田建設株式会社 ●大塚支店 ●先発販売所 ●販売戸数/25戸 ●販売価格(税込)/4,300万円(1F) ●住戸専有面積/51.42㎡~16,000万円(1F) ●住戸専有面積/144.45㎡ ●専有面積/144.45㎡ ●バルコニー面積/7.30㎡~30.90㎡ ●アルコーブ面積/1.04㎡~3.17㎡ ●専有面積(閉鎖)/4,784円~24,500円 ●修繕積立金(閉鎖)/2,580円~4,200円 ●修繕積立一時金(一括)/232,200円~550,700円 ●先着順申込受付期間/アーバンライフ神戸三宮ザタワー「マンションギャラリー」 ●お引渡し/お引渡しには、ご印鑑(蓋印)と身分証明書、敷金をご利用の方は身分証明書の収入証明書(源泉徴収票等)をご持参ください。先着順につき、ご希望の住戸が売約済みの場合がございます。予めご了承ください。 ●販売中の住戸専用面積は、全て約77㎡~102㎡の専有面積で構成されています。 ●広告有効期限/平成21年6月30日

お問い合わせは「アーバンライフ神戸三宮ザタワー」マンションギャラリー  
0120-271-336 www.kobe271.com

営業時間/10:00~18:00(土曜定休)  
※お車でお越しの場合は、日曜・祝日も受付しております。

株式会社 アーバンライフ 株式会社 和田興産 株式会社 三豊地所リアルエステートサービス

2LDK+α 86.34㎡ **3,960**万円

3LDK+α 90.93㎡ **5,390**万円

3LDK+α 90.93㎡ **6,500**万円



# 昭和園廻流

## 阪急「西宮北口」駅徒歩5分の地に、「西宮北口昭和園アーバンライフ」誕生。

新と旧が高次元で融合する「西宮北口」駅エリア。  
一戸建て住宅を中心とした第一種中高層住居専用地域。  
歳月に育まれた風趣が薫る都心に残された邸宅地。

「西宮北口昭和園アーバンライフ」が立ち  
上がる旧昭和園跡地は、良好な住環境  
が保たれている駅近立地の邸宅街です。  
現地周辺には、歳月を重ねた旧家が佇み、  
円熟の街並みを形成。昭和園としての  
風趣を創風趣を今に伝えています。

販売神戸線・特急停車駅  
「西宮北口」駅へ徒歩5分  
●西宮北口、駅より特急利用、乗換えなしで  
「梅田」駅へ12分・「三宮」駅へ15分

## 棟内モデルルームオープン 先着順申込受付

販売価格(税込) 2LDK/71.40㎡ 5,200万円・3LDK/81.64㎡ 6,500万円~102.01㎡ 8,500万円

■物件概要 ●名称/西宮北口昭和園アーバンライフ ●所在地/兵庫県西宮市南昭和町1-170-2(住居表示:南昭和町8-10) ●交通/阪急電鉄神戸線「西宮北口」駅徒歩5分 ●用途/第一種中高層住居専用地域 ●敷地面積/1,008.01㎡ ●構造/鉄骨コンクリート造地上6階、地下1階 ●総戸数/21戸 ●全戸販売予定/47戸 ●販売価格(税込)/2LDK/71.40㎡(1F)/5,200万円・3LDK/81.64㎡(1F)/6,500万円・3LDK/92.55㎡(1F)/7,800万円・3LDK/102.01㎡(1F)/8,500万円 ●住戸専有面積/70.11㎡~100.21㎡ ●ラウンジルーム専有面積/0.47㎡~0.55㎡ ●エントランス・玄関・外置庫専用面積/0.74㎡~1.33㎡ ●合則専用面積/71.40㎡~102.01㎡ ●バルコニー面積/14.13㎡~19.75㎡ ●サードフロア専用面積/1.85㎡ ●専有面積/1.37㎡ ●採取り/2LDK・3LDK ●駐車場/地下駐車庫16台:使用料(月額)17,000円~22,000円 ●自転車庫/3台:使用料(月額)300円・500円 ●ミニバイク庫/3台:使用料(月額)1,000円 ●竣工/平成21年3月 ●入居/即入居可 ●建築確認番号/第KKK00711720号(平成20年4月23日) ●分譲後の権利形態/土地は専有面積持分割合による所有権の共有、建物には区分所有 ●管理形態/委託管理:入居後管理組合を結成していただき、管理会社との間で管理委託契約を締結していただきます。 ●管理費(月額)/16,070円~22,900円 ●修繕積立金(月額)/3,570円~5,100円 ●修繕積立一時金/357,000円~510,000円(付随一時金) ●管理会社/アーバンライフ株式会社 ●設計/監理/南高屋村建設株式会社 ●建築士事務所 ●施工/南高屋村建設株式会社 ●取引条件有効期限/平成21年3月31日 ●先着順申込受付 ●申込場所/現地販売センターまで特約いただいた(印)・印鑑(蓋印)と身分証明書を特約ください。先着順申込につきご希望の住戸が売約済の場合がございます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせは「現地販売センター」まで  
0120-733-101

www.urbanlife.co.jp/showaen

価値ある暮らしのステージを創造する  
私たちは、日本エスリードです。

エスリード 芦屋 陽光町、祝・完成。



衝撃の価格 この時期だからこそ、この価格で。

残りわずか!!	A棟	100.69㎡~118.49㎡	3,500万円
	B棟	80.00㎡~90.32㎡	3,100万円
	C棟	60.54㎡	2,400万円

- 地震対策に自信あり!
- ▶耐震等級2の躯体構造
  - ▶高耐久性コンクリートを採用
  - ▶「緊急地震速報」対応システムを導入



完成披露見学会開催!

2006年5月17日(土) 10:00~12:00  
0120-556-623

詳細な説明書やパンフレットは、見学会当日にお渡しします。お申し込みは、0120-556-623まで。お申し込みは、0120-556-623まで。お申し込みは、0120-556-623まで。

初めての方も安心、「マンション経営」を始めませんか。「エスリード西宮北口第2」



阪急西宮北口 徒歩9分  
阪急西宮ガーデンズ 徒歩3分

賃貸マンション サポートシステム

- ①空室保証
- ②滞納保証
- ③賃貸委託管理

マンション経営の魅力のポイント

- 少額の資金で収入が老後の豊かな暮らしを支えます
- 節税効果→会社員でも所得控・住宅税の軽減が実現です
- 生命保険→万一の場合でもご家族に資産として残ります
- 魅力的な利回り→最低金利の今、期間金利代わりとして
- 少ない自己資金→当社提携ローンを利用できます



0120-058-570  
www.eslead.co.jp/

東京証券取引所 1部上場 大阪証券取引所 1部上場 日本エスリード株式会社

5月・6月の行事予定

5月

13日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「運動は心臓病の救世主 ～正しい運動を続けることで心臓はよくなります～」	内科 冠疾患科 講師 高橋 敬子
27日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「肝炎ウイルス対策の最新情報」	内科 肝・胆・膵科 主任教授 西口 修平

6月

10日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「内科からみた『めまい』」	総合診療部 准教授 川端 啓太
24日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「早期前立腺癌の治療と診断」	泌尿器科 主任教授 山本 新吾

バイオ? ゲノム?  
よくわからないけど、  
どんな薬ができるんですか。

今までにない医薬品を、  
今までにない力で創り出す。  
http://www.chugai-pharm.co.jp/

中外製薬  
ロシュ グループ

# 広報

兵庫医科大学 兵庫医療大学

2009年4月号 vol.199  
発行日/平成21年4月25日

発行/学校法人兵庫医科大学  
広報室 広報課  
兵庫県西宮市武庫川町1番1号  
TEL: 0798-45-6655  
FAX: 0798-48-6261  
E-mail: kouhou@hyo-med.ac.jp  
http://www.corp.hyo-med.ac.jp/

印刷・製本/株式会社ゼネラルアサヒ

新しいマンションの代名詞「BELISTA (ベリスタ)」。

# BELISTA

最高の笑顔のある暮らし

藤和不動産

0120-108-112

建物内モデルルームオープン

「阪神なんば線」に徒歩10分!!

ますます便利になった

物件ホームページ あま119 と検索! www.belista-ama.jp

藤和不動産株式会社 大阪支店 法人営業部  
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-11-4-2000  
TEL:06-6344-3315 FAX:06-6344-3795  
営業時間 AM9:00~PM5:30(毎週土・日・祝定休)

藤和不動産の近畿圏供給物件一覧はこちらから  
http://www.towa-h.com



池田医師（左端）に感謝のメッセージや写真を贈る「お医者様に感謝する会」メンバー―兵庫医科大学篠山病院

兵庫医大篠山病院の産科医

## 池田さんへ母親ら贈る

## 感謝の手紙と写真

一月に発足した篠山市 母親たちから集めた。母親グループ「お医者 メッセージには「手術様に感謝する会」（中村のとき、先生の落ち着い貴子代表）は十九日、兵 た声を聞き、大丈夫だと産医科大学篠山病院の産 思うことができた」「み科医池田義和さん（まゐ）んなが先生の応援団でに、感謝のメッセージや す」と書かれ、写真には写真を晒った。同病院の パースデーケーキを前に産科医は池田さんしかお した子どもの笑顔や、水らず、「医者になって一 泳大会でメダルを獲得し 番の勲章」と顔をほころ たときの誇らしげな姿な ばせた後、「責任の重さ どが写っている。中村代 をあらためて感じる」と 表は「市内のほかの病院 表情を引き締めていた。 にも活動を広げ、地域医 メッセージは二百三十 療を守る足がかりにした 七通、写真は二百六十八 い」と話している。手紙 枚。同会のメンバー十人 と写真は病院内に展示さ が約二カ月かけ、池田さ れる。

（敬藤潤子）